HA8000-ie シリーズ

HA8000-ie/NetStorage120

ユーザガイド



HA8000-¹/NetStorage120

HITACHI

マニュアルはよく読み、保管してください。 操作を行う前に、安全上の指示をよく読み、十分理解してください。 このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

第1章	HA8000-ie/NetStorage120 概要	1
仕様		1
添付ソフト	ウェアおよびマニュアル	
HA8000	9-ie/NetStorage120 Utility Media CD	
NetStor	rage120 ManageTool	
NetStor	rage120 BackupTool	
NetStor	rage120 ユーザガイド	
NetStor	rage120 ハードウェアマニュアル	
第2章	ManageTool について	6
検出		7
簡易設定.		
パスワード	٤	
詳細設定.		
バックアッ	プ	
リストア		
エクスポー	• • •	
インポート		
ARCSERVE	のインストール	
第 3章	NetStorage120の初期設定	
はじめる前	ຳໄວ້	
初期設定.		
第4章	セットアップウィザード	19
初期画面.		
管理者パス	スワード	
NAS 設定		
管理者設定	定	
日付およて	戊時間	

IP アドレス	25
RAID 構成	29
ウィザード設定を確認しますか?	30

ステム設定	32
システム情報	3 <i>2</i>
日付および時間	33
管理者パスワード	35
イベント通知	36
UPS	11
ットワーク構成	13
<i>IP アドレス</i>	13
DNS/WINS	<i>46</i>
CIFS (Windows)	47
NFS (UNIX)	50
AFP (Apple)	52
NCP (Novell)	53
WWW/FTP	56
SNMP	57
有管理	i 9
有管理	59
有管理 <i>共有の追加と削除</i>	59 5 <i>9</i>
^{有管理}	59 5 <i>9</i> 33
^{有管理} <i>共有の追加と削除</i> <i>共有の参照</i>	59 5 <i>9</i> 33
有管理	59 5 <i>9</i> 5 <i>3</i> 54
有管理	59 5 <i>9</i> 33 34
有管理	59 5 <i>9</i> 33 34 34 75
有管理	59 5 <i>9</i> 33 34 54 '5 75
有管理	59 59 53 54 54 75 75 76
有管理	59 59 53 54 54 75 75 76 78
本有の追加と削除 大有の追加と削除 大有の多照 カウント管理 ローカルアカウント キュリティ管理 オ有パスワード レーンボー トレージ管理	59 59 53 54 54 75 75 76 78
有管理	59 59 53 54 54 75 76 78 00 90
有管理	59 59 53 33 34 54 75 76 78 10 90 92

ファイル管理	
状態	
接続	
<i>ハードウェア状態</i>	
イベントログ	
アクセスログ	100
システムのメンテナンス	
ソフトウェアのアップグレード	
デフォルトヘリセット	
再起動	105
シャットダウン	
モジュール	
インストールモジュール	
ログアウト	

第6章 サーバに保存されているデータの バックアップとリストア110

バックアッ	プ	
サーバに	テータを復元する	
第7章	ARCserve のインストールと起動	
第8章	システムのリカバリ方法	
付録 1	システムのデフォルト環境設定	
付録 2	命名規約	
付録 3	NFS 経由でNASをマウントする	
付録 4	エラー警告内容一覧	
付録 5	リカ バ リ用 PC スペック	

付録 6 RAID とは	
RAID 0 (ストライピング)	
RAID1 (ミラーリング)	
RAID 5	
ホットスペア搭載 RAID 5	
付録 7 ご使用にあたっての留意事項	
付録 8 お問い合わせ先	

登録商標·著作権

・Microsoft、 Windows、 Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国 における登録商標です。

・UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

・Linux は、Linus Torvaldsの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

・Apple、 Mac は、米国およびその他の国で登録された Apple Computer、 Inc.の商標です。

・NetWare は、米国ならびに他の国における米国 Novell、Inc.の登録商標です。

・ARCserve は、米国 Computer Associates International、 Inc の商標もしくは登録商標です。

・その他、本マニュアルに記載されている製品名および会社名は、各社の商標または登録商標 です。

Copyright (c) 2004 Hitachi、 Ltd.

第1章 HA8000-ie/NetStorage120 概要

HA8000-ie/NetStorage120 (以下、NetStorage120 と表記します)は、 ネットワーク接続型ストレージシステムであり、既存システムに容易に 導入でき、データやファイルの共有・管理を簡単に行うことができます。

ネットワーク環境のデータを効率的に管理し、Windows や UNIX などの異なる OS 間で相互運用性を高め、効率的な統合を実現します。

仕様

サポートするプロトコル
Microsoft ネットワーク / CIFS、(SMB) /
UNIX / NFS /
Novell Networking / NCP /
Apple Macintosh Network / AFP /
HTTP /
FTP /
統合可能なドメイン
Microsoft NT 4.0 /2000 ドメイン(ただし、Active Directory を除く)
NIS ドメイン
ソフトウェア RAID
Non-RAID
RAID 0
RAID I RAID 5
10.11.2 0 ホットスペア搭載 RAID 5
可用性/信頼性
ハードディスクホットスワップ、オンラインリビルド
ハードウェア監視、自動通知、自動ログ
外部 APC UPS 対応(シリアルポート使用)
任意ドライブブート(RAID 5)
管理容易性
ウェブ対応管理(管理ページ) - Microsoft IE 6 以降
Windows 対応バックアップ/復元ユーティリティ
ローカルテープデバイスへのデータバックアップ(ARCserve 使用。ただしシステム情報のバックアップを除く。)
その他の特長
Windows 対応 NetStorage120 ManageTool - Microsoft Windows 98/ME/NT/2000 版
2 バイトユーザ/グループ/共有フォルダ/ファイル/フォルダ名対応 (NFS 環境および ARCserve 環境を除く)
RAID 管理

デフォルト設定復元

添付ソフトウェアおよびマニュアル

HA8000-ie/NetStorage120 Utility Media CD

この CD には以下のファイルが含まれます。



注意: NetStorage120 ManageTool は、システム管理者および LAN 上の Windows クライアントユーザから使用できます。NetStorage120 BackupTool はシステム管理者だけが使用できます。

NetStorage120 ManageTool

NetStorage120 ManageTool は、システム管理者が IP アドレスの検索と設定のために使用します。LAN 上の Windows クライアントのデスクトップ にインストールすることもできるため、管理ページに手軽にログインして個人情報を変更することができます。また、NetStorage120 に保存されている、アクセス権限で管理されたすべての共有フォルダをネットワークドライブとして接続することができます。

NAS-	Manage Too) 興行す:	510 AIL	18 1						- 0
1) #10		100-F	WHERE W	1505743	1217	1724-1	+	***** **** 7432	うよ イオル アイコン	111 1740
ナーバ名	F051/703	15-242 #2001k010	b14 V	SU-J/FX	4. 1974 1921	127. (62129	·ゲートウェ 0000	A 1	GAC Address GCG 9F 85 M	103
	1111000		112 11		- 1997					
									the second se	

NetStorage120 BackupTool

Windows 対応のバックアッププログラムです。システム管理者が使用し、 NetStorage120 から LAN 上の他の記憶装置へデータをバックアップでき ます。また、データを NetStorage120 へ復元することもできます。なお、 このツールは NetStorage120ManageTool からも起動可能です。

看バックアップ - BackupTool	×
77(IVE) NITH	
バックアップ リストア	
バックアップするNASサーバを選択してください。:	
サーバ名: NetStorage120 選択. IPアドレス: 1921682129	
オブション パックアップの種類 完全バックアップ マシステム設定のバックアップ 説明 「データのバックアップ すべてのデータをパックアップ	
コメント: 作成日時2003/02/28 11:27:36	1
ファイル名 A¥test50.bbk. 参照	1
 上書きオブション ・ ファイルの最後に追加 ・ ファイルを上書き 	
バックアップ開始 スケジュールに追加	

NetStorage120 ユーザガイド

本書『NetStorage120 ユーザガイド』では製品の解説と、管理ページで サーバの環境設定を行う方法を手順にわけて説明しています。ユーザガ イドをよくお読みになってから製品をお使いください。

NetStorage120 ハードウェアマニュアル

装置の設置と取り扱い上の注意事項が記載されています。製品をお使い になる前に必ず御一読願います。

第2章 ManageTool について

NetStorage120 ManageTool は、システム管理者が同じ LAN セグメント 上にあるすべての NetStorage120 の検索および IP アドレス等のネットワ ークの設定、NetStorage120 の詳しい管理を行う**管理ページ**へのアクセス などを行うことが可能です。また、NetStorage120 のバックアップ/リス トア、ユーザのインポート/エクスポート、ARCServe のインストールも ManageTool で行うことができます。

<u>注意:ARCServe は以下の型名の装置のみサポートしております。 ・GJNS0126-54NN1N0</u> ・GJNS0127-44NN1N0 <u>・GJ0NS128-8DNN1N0</u> 上記以外の装置では使用することができません。

ManageTool は、"ManageTool.exe"を実行することで起動されます。 "ManageTool.exe"を実行すると、同じ LAN セグメント上の NetStorage120 が自動で検出されます。



検出

[検出]ボタンをクリックすると、ManageTool は同じ LAN セグメント上 にあるすべての起動中の NetStorage120 を自動で検出し、一覧表示しま す。 一覧表示される NetStorage120 の情報は、サーバ名、バージョン、 グループ/ドメイン名、ゲートウェイ、MAC アドレスです。

簡易設定

[簡易設定]ボタンをクリックすると、NetStorage120 の IP アドレス等、 ネットワーク情報の設定を行うことが出来ます。

各設定の後には、管理者のパスワードが求められます。

MACTFLZ	00:C0:9F:05:A7:03	OK
サーバ名	NetStorage120	キャンセル
グループバドメイン	WORKOROUP	
护アドレス	192 16H 2 129	
ネットマスク	155 . 255 . 255 . 0	
グートウェイ	[D _ D _ 0 _ 0	
プロトコル タ IPアドレスを自 F Direct Ring	動的に取得する	
FNASの再起動		

[MAC アドレス]

選択した NetStorage120 が所有している LAN ポートの MAC アドレスが表示されます。

[サーバ名]

選択した NetStorage120 のサーバ名を設定します。

[グループ/ドメイン]

選択した NetStorage120 が所属するグループ名、もしくはドメイン名を設 定します。

- ヒント
制限事項:
1. NetStorage120 名は、最長 14 文字です。文 字、数字、記号("!@#\$%^&*<>/:"'()+\¥?=`[]" は使用出来ません。)が使えます。
 グループ/ドメインは、最長14文字です。 文字、数字、記号(" !@#\$%^&*<>/:"'()+l¥?=`[]"は使用出来ません。)が使えます。

[IP アドレス]

選択した NetStorage120 が所有している LAN ポートの IP アドレスを設定 します。

[ネットマスク]

選択した NetStorage120 が所有している LAN ポートのサブネットマスクを設定します。

[ゲートウェイ]

選択した NetStorage120 が所有している LAN ポートのデフォルトゲート ウェイを設定します。

[プロトコル]

・IP アドレスを自動的に取得する

選択した NetStorage120 と同じ LAN セグメント上に DHCP サーバが存在 する場合、NetStorage120 の IP アドレスを自動的に取得します。手動で IP アドレスを設定したい場合は、このチェックをはずしてください。

注意:本機能は現在未サポートです。したがって、このチェックを有効 にしても DHCP サーバから自動的に IP アドレスを取得することはできま せん。手動で IP アドレスを設定するか、もしくは、管理ページ / セット アップウィザードで同様の設定を行ってください。

Direct Ping

Direct Pingを使用する場合にチェックします。通常運用時はチェックをしないでください。

注意:「IPアドレスを自動的に取得する」の設定を変更する場合、その 設定を反映するとネットワークの再設定のため、3分ほど時間を要しま す。上記設定後にNetStorage120を検出する場合は3分程度経過した後 に「検出」ボタンをクリックして下さい。

[NAS	の再起動]
---	-----	------	---

NetStorage120 を再起動します。

パスワード

[パスワード]ボタンをクリックすると、選択した NetStorage120 のパス ワードを変更できます。

管理者バスワードを定更する	×
現在のバスワード	ОК
新しいバスワード	キャンセル
新しいバスワードの確認	

[現在のパスワード]

選択した NetStorage120 の現在の管理者パスワードを入力します。初期 パスワードとして"admin"が設定されていますので、初期設定時は "admin"と入力してください。

[新しいパスワード]

選択した NetStorage120 の新しい管理者パスワードを入力します。

[新しいパスワードの確認]

選択した NetStorage120 の新しい管理者パスワードを確認のためもう一度入力します。

- ヒント

制限事項:

管理者のパスワードは、大文字小文字の区別があります。英字、数字、記号
 ("!@#\$%^&*<>/:"'()+\¥?=`[]"は使用出来ません。)が使えます。

2.14 文字以上は設定できません。

詳細設定

[詳細設定]ボタンをクリックすると、選択した NetStorage120 の詳し い管理を行う**管理ページ**へアクセスします。(第5章参照)

バックアップ

[バックアップ]ボタンをクリックすると、バックアップダイアログボ ックスが表示されます。これは、Windows 対応のバックアッププログラ ムで、NetStorage120 から LAN 上の他の記憶装置へデータをバックアッ プできます。BackupTool を実行した場合と同じプログラムが実行されま す。(第6章参照。)

リストア

[リストア]ボタンをクリックすると、リストアダイアログボックスが 表示されます。これを使うことにより、BackupToolで取得した NetStorage120のデータを復元できます。BackupToolを実行した場合と 同じプログラムが実行されます。(第6章参照。)

エクスポート

[エクスポート]ボタンをクリックすると、エクスポートしたい NetStorage120 と CSV ファイルを指定するダイアログボックスが表示さ れます。エクスポートできるのは、ローカルユーザとローカルグループ のみです。NetStorage120 に登録されているローカルユーザとローカル グループを CSV ファイル形式で、リスト化する事ができます。

エクスポート		×
IPアドレス	192.168.2.129	OK
管理者バスワード	[キャンセル

[IP アドレス]

エクスポートしたい NetStorage120の IP アドレスを指定します。選択した NetStorage120の IP アドレスがデフォルトで設定されます。

[管理者パスワード]

エクスポートしたいNetStorage120の管理者パスワードを入力します。

[エクスポート先ファイルの指定]

参照ボタン(...)を押して、エクスポートするファイルを指定してくだ さい。エクスポートできるファイルはCSV形式のみです。また、パスを 入力することで直接エクスポートファイルを指定することも可能です。

- ヒント

エクスポートファイルのフォーマットは下記 の通りです:

1. User_Type

「USER」か「GROUP」が入ります。それぞれ、 ユーザ、グループの設定であることを示しま す。

2. Account

ローカルアカウント名が入ります。リモートア カウントはエクスポートできません。

3. Password

パスワードが入ります。ただし、表示上は、 「******」と表示されます。

4. Quota

ディスククオータの制限値が入ります。単位は MBです。ユーザ、グループのどちらでも設定 できます。無制限の場合は、「0」が入ります。

5. Quota_Group

ユーザが属するディスククオータのグループ が表示されます。

6. Home_Dir

エクスポートでは空白が表示されます。

インポート

[インポート]ボタンをクリックすると、インポートしたい NetStorage120 と CSV ファイルを指定するダイアログボックスが表示さ れます。インポートできるのは、ローカルユーザとローカルグループの みです。一度にたくさんのローカルユーザやローカルグループを登録す る場合に便利です。

インボート		×
IPアドレス	192.168.2.129	ОК
管理者バスワード		
インボートするCS	Vファイルを選択してください。	キャンセル
_		
1		

[IP アドレス]

インポートしたい NetStorage120の IP アドレスを指定します。選択した NetStorage120の IP アドレスがデフォルトで設定されます。

[管理者パスワード]

インポートしたい NetStorage120 の管理者パスワードを入力します。

[インポートする CSV ファイルを選択してください。]

参照ボタン(...)を押して、インポートしたいファイルを指定してくだ さい。インポートできるファイルはCSV形式のみです。また、パスを入 力することで直接インポートファイルを指定することも可能です。

CSV ファイルは下記のように指定してください。また、最終行の後ろに は必ず改行を入れてください。なお、添付 Utility Media CD の中に、CSV ファイルの設定サンプルがありますので、ご利用ください。

<CSV ファイル例>

User_Type、Account、Password、Quota、Quota_Group、Home_Dir GROUP、GROUP1、、5000、、 USER、USER1、user1、1000、GROUP1、Yes USER、USER2、user2、100、GROUP1、No

- ヒント

インポートファイルのフォーマットは下記の 通りです。:

1. User_Type

「USER」か「GROUP」を設定します。それぞ れ、ユーザ、グループの設定であることを示し ます。

2. Account

ローカルアカウント名を設定します。リモート アカウントはインポートできません。また、イ ンポートでは、アカウントの削除はできませ ん。

3. Password

パスワードを設定します。

7. Quota

ディスククオータの制限値を設定します。単位 は MB です。ユーザ、グループのどちらでも設 定できます。無制限にしたい場合は、「0」を設 定してください。

8. Quota_Group

ユーザが属するディスククオータのグループ を設定します。

9. Home_Dir

ユーザ作成時にホームディレクトリを作成す るか設定します。作成する場合は、「Yes」、 作成しない場合は「No」を設定してください。

ARCserve のインストール

<u>注意:本機能は以下の型名の装置のみサポートしております。</u>

<u>・GJNS0126-54NN1N0</u> <u>・GJNS0127-44NN1N0</u> <u>・GJ0NS128-8DNN1N0</u> 2004 年 4 月以降のモデルでは使用することができません。

BrightStor ARCserve 7 Advanced Edition for Linux certified English on Japanese を別途ご購入いただき、NetStorage120 にインス トールして頂くことによって、NetStorage120 へ接続したバックアップ デバイスへバックアップすることが可能となります。

ARCserve インストール CD をセットし、ManageTool のメニューから[実行 する]-[ARCserve のインストール]を選択することで、ARCserve をインス トールすることができます。(詳細につきましては、第7章をご参照くだ さい。)

第3章 NetStorage120の初期設定

NetStorage120 を電源と LAN に接続したら、電源を入れ、NetStorage120 ManageTool で NetStorage120 を検索し、IP アドレスを設定します。



管理ページでサーバの詳細設定を行います。ここでは、システム構成、ユーザ権限、ネットワーク、ハードディスクなどを設定します(第5章参照。)

はじめる前に

- NetStorage120 が LAN に正しく接続され、電源が入っていることを確認し ます。NetStorage120 はプライマリ LAN とセカンダリ LAN の 2 つのポー トを持っており、どちらの LAN ポートでも共有資源の公開やバックアッ プ/リストアなどができます。
- NetStorage120の設定に使用したクライアントターミナルに Microsoft Internet Explorer 6 以降がインストールされていることを確認します。 ま た、デフォルトの Web ブラウザが Microsoft Internet Explorer 6 以降になっ ている必要がありますので、あわせて確認してください。
- 3. 3. クライアントターミナルの画面を 800*600 以上に設定します。

初期設定

 Microsoft Windows 98/ME/NT/2000 上でネットワーク接続を選び、 ブラウザのバージョン IE6 以上がインストールされているコンピ ュータを選びます。

注意:ブラウザの設定でプロキシサーバが設定されていると、管理ページにログインできないことがあります。管理ページをご使用の前にブラウザの設定をプロキシサーバを使用しない設定に変更してください。

- 2. HA8000-ie/NetStorage120 Utility Media CD を CD-ROM ドライブに 入れ、"CD-ROM ドライブ:¥UTILITY¥ManageTool.exe" を実行し てください。
- 3. LAN 上で動作している NetStorage120 がすべて検出され、一覧表 示されます。デフォルトでは、ネットワークの環境設定情報を DHCP サーバから取得します。
- 注意:デフォルトのサーバ名は接続している NetStorage120(LAN ポート)の MAC アドレスになります。

NAS -	ManaceTor)表示(y	ol) 実行する	5(E) ~1/2	7(H)						-0
1 18 18	「「「「「」」」	120-K	ST	- 「「」 「「」	1 1217	172#-1		き。 大きい アイコン	した 小さい アイコン	THE Dead
1-11名	1	パージョン	グル	ーブ/ドッパ	. IP7FU.	7	グートウェイ	MAC	Address	
NetSta	rage120	3.00. \$18.50	4 WOR	KGROUP	192.168.	2.129	0000	000	09F05A70	
10000				and and an and a second						
ady.									NUM	SCRL

4. 検出された NetStorage120 を選択して、[詳細設定]ボタンをクリ ックし、セットアップウィザードを開始してください。

ヒント

検索または環境設定が失敗した場合は、以下を 確認してから再度試みてください。

- 1. 正しい NetStorage120 を選択したかどうか。
- 2. NetStorage120 が電源に接続し、電源が入っているかどうか。

_

- 3. Microsoft Internet Explorer 6 以降をデフォルトのブラウザとして使用 しているかどうか。
- 4. 使用しているクライアントターミナルとセットアップする NetStorage120 が同じサブネット上に存在しているかどうか。
- 5. IP アドレスを固定 IP から DHCP に変更、もしくはその逆の操作 (DHCP から固定 IP へ変更)を行った後、3分程度経過しているか。

第4章 セットアップウィザード

初めて NetStorage120 を実行するためには、必ずセットアップウィザー ドを実行する必要があります。セットアップウィザードでは、画面の指 示に従って進めることにより、セットアップ作業を簡単に完了すること ができます。セットアップ手順が完了するまでは、NAS は正しく作動し ません。



初期画面

これよりセットアップウィザードを実行します。

	9
本ウィザードの後方に扱って必要なシステム情報 含鉄面してください。これらのシステム鉄面充 後にRAGサーバをご利用いただけるようになりま す。	1
<u>.07] [38533]</u>	

管理者パスワード

管理	者パスワード
アカウント名 増左のパスワード 新しいパスワード 新しいパスワード	*****
<u></u>	1364A70008805 8 385-39

システム管理者(admin)のパスワードに関する情報を設定します。

[アカウント名]

管理者のアカウント名(admin)が表示されます。管理者のアカウントは 変更できません。

[現在のパスワード]

現在の管理者パスワードを入力します。初期パスワードとして"admin" が設定されていますので、"admin"と入力してください。

[新しいパスワード]

新しい管理者パスワードを入力します。パスワードは必須ですので、必ず入力してください。

[新しいパスワードの確認]

新しい管理者パスワードを確認のためもう一度入力します。

ヒント

_ 制限事項:

1.管理者のパスワードは、大文字小文字の区別があります。英字、数字、記号
 ("!@#\$%^&*<>/:"'()+\¥?=`[]"は使用出来ません。)が使えます。

2.14 文字以上は設定できません。

NAS 設定

NetStorage120の名前や NetStorage120 が所属するドメイン/グループに関する情報を設定します。



[NAS名]

NetStorage120の名前を指定します。初期値として MAC アドレス(LAN1) が設定されています。なお、本書では"NetStorage120"と設定しています。

[NAS のグループ/ドメイン]

NetStorage120が所属するドメイン名、もしくはグループ名を設定します。

[NAS のコメント]

NetStorage120 に対するコメントを設定します。

ヒント

_ 制限事項:

1. NetStorage120 名は、最長 14 文字です。文 字、数字、記号("!@#\$%^&*<>/:"'()+\¥?=`[]"は 使用出来ません。)が使えます。

2. グループ/ドメインは、最長14文字です。 文字、数字、記号("!@#\$%^&*<>/:"'()+\¥?=`[]" は使用出来ません。)が使えます。

管理者設定

NetStorage120 は重要なイベントを電子メールで管理者に知らせます。

	1	理者設定	
	警告期電子メールの宛先1 警告期電子メールの宛先2 電子メールの言語 テストメールの送信 コードページ	adam@your.ensil.add adam.20your.ensil.add 日本語 王 伊 日本語 王	
H	<u></u> () 展 :) <u>**</u> *	

[警告用電子メールの宛先1]

重要なイベントが発生した場合に、イベント情報を送付する1つめの電 子メールアドレスを設定します。管理者のメールアドレスを設定してく ださい。警告用電子メールは2つまで設定できます。

[警告用電子メールの宛先2]

重要なイベントが発生した場合に、イベント情報を送付する2つめの電 子メールアドレスを設定します。管理者のメールアドレスを設定してく ださい。

[電子メールの言語]

警告用電子メールの内容の記述に用いる言語を設定します。日本語の他 に英語が設定できます。

注意:DNS サーバが正しく設定されていない場合、電子メールは正しく 送信されません。

日付および時間

システムの日付と時刻を24時間形式で設定します。

		日付および時間	
	BR	4 /11 /2003 (m	m/dd/yyyy)
	19.00	क्का बच्चे त्व दर्ज	(mm/us)
	タイムワーン	Asia/Tokyo	-
1			
		(()) ())	
X			

[日付]

月/日/西暦 形式で日付を設定します。

[時間]

時/分/秒 形式で時間を設定します。

[タイムゾーン]

タイムゾーンを設定します。

IP アドレス

NetStorage120 が持つ 2 つの LAN ポート (LAN1、LAN2)のネットワーク情報を設定します。

	IP7FU	2	
	2#801-81	2179th	
17	LANT	#0.	BA .
	177ドレスを自動的に取得する		[INCPROOTPRIMIP]
	デアドレスの自定		
	PTFLA	182.164.3.120	141.164.1.124
	\$9F720	295,258,355.0	198,205,239.0
P	LAN 2	-	-
e e	PYPL320BFE BRTS		DHCP-BOOTP-RARPI
ć.	1971しスの相定		and contractions
	#7963	17216.0.3	111.16.0.2
	*++727	2012/011	PARTONN
	デフィルト グートウェイ	102168.2204	192,166 2 284
	FORDE S-FORMATOPTSLAME-F		LANT +
	DNE++++-	192.168.1.00	1921082129
	27 584 (2)	gi i	-12-642/JULT COSILI
Di	nut Ping		81.2

[二重 NIC モード]

NetStorage120 が所有する 2 つの LAN ポートをどのモードで使用するか 設定します。モードには「二重アクセス」、「フェイルオーバー」、「ロー ドバランス」があります。

LAN 1 と LAN 2 それぞれに別々の IP アドレスを設定することで、同時 に 2 枚の NIC を使用できる「二重アクセス」、LAN 1 と LAN 2 に同じ IP アドレスが設定され、1 つの LAN ポートが通信不可能な状態に陥って も、もう一つの LAN ポートでアクセスできる「フェイルオーバー」、同 じ IP アドレスが設定され、ネットワーク負荷を 2 つのポートで分散する 「ロードバランス」があります。デフォルトは二重アクセスが設定され ます。

_ ヒント 二重 NIC モードについて: 1. 二重アクセス NetStorage120 の LAN1、LAN2 の 2 つの LAN ポ ートに別々の IP アドレスを設定することで、同 時に2枚のNICを利用することができます。 注意:二重アクセス設定で LAN1 と LAN2 の IP <u>アドレスを同一セグメントの IP アドレスを指</u> 定するとネットワーク障害の原因になります <u>ので必ず別のセグメントの IP アドレスを入力</u> <u>してください。</u> 2. フェイルオーバー ネットワーク接続している一方の LAN ポート に異常が発生しても、もう一方の LAN ポート を使用して、ネットワークとの接続を保持する ことができます。 3. ロードバランス LAN1、LAN2の2つのLANポートを使って、 負荷を分散します。 注意: ロードバランスを行うにはトランキング <u>スイッチが必要です。</u> Ethernet Gigabit Trunking Switch output output input input NIC 2 NIC 1 NAS

[LAN1]

LAN 1 をチェックすると、LAN 1 のポートが有効になります。チェック をはずすと、無効になります。また、DHCP サーバが NetStorage120 と同 じ LAN セグメントに存在する場合は、「IP アドレスを自動的に取得す る」を選択してください。手動で設定する場合は、「IP アドレスの指定」 を選択してください。

[IP アドレス]

LAN1のポートの IP アドレスを設定します。

[ネットマスク]

LAN1のポートのサブネットマスクを設定します。

[LAN 2]

LAN 2 をチェックすると、LAN 2 のポートが有効になります。チェック をはずすと、無効になります。また、DHCP サーバが NetStorage120 と同 じ LAN セグメントに存在する場合は、「IP アドレスを自動的に取得す る」を選択してください。手動で設定する場合は、「IP アドレスの指定」 を選択してください。

[IP アドレス]

LAN 2 のポートの IP アドレスを設定します。

[ネットマスク]

LAN 2 のポートのサブネットマスクを設定します。

[デフォルト ゲートウェイ]

NetStorage120 で使用するデフォルトゲートウェイを設定します。デフォ ルトゲートウェイは LAN 1 または LAN 2 のどちらか一方にしか設定で きません。設定した方の LAN ポートでのみデフォルトゲートウェイが 有効になります。(旧機種(装置形名 GJ0NS126-54NN1N0)は LAN1,2 の 両方に設定可能) [デフォルト ゲートウェイがバインドする LAN ポート]

LAN 1 または LAN 2 のどちらにデフォルトゲートウェイをバインドす るか設定します。(旧機種(装置形名 GJ0NS126-54NN1N0)にこの設定項 目はありません)

[DNS サーバ]

名前解決を行う DNS サーバを IP アドレスで設定します。

<u>注意:警告用電子メールを設定する際に利用しますので、必ず設定して</u> <u>ください。また、ネットワーク上に DNS サーバが存在しない場</u> <u>合は、NetStorage120 の IP アドレスを入力してください。ただし</u> <u>この場合はメールは送信されません。</u>

[Direct Ping]

Direct Pingを有効にすることで、クライアント PC の ARP テーブルに NetStorage120 の MAC アドレスと IP アドレスを予め設定し、そのクライ アントより PING コマンドを実行することで NetStorage120 に IP アドレ スを割り当てることが出来ます。

- ヒント

デフォルトゲートウェイについて

デフォルトゲートウェイは NetStorage120 で 1 つ設定でき、LAN1 または LAN2 のどちらか一 方の LAN ポートにバインドします。デフォル トゲートウェイはバインドした LAN ポートと 同じネットワークセグメントにする必要があ ります。(旧機種(装置形名 GJ0NS126-54NN1N0) ではこの機能はサポートしてません)

RAID 構成

RAID 構成の設定を行います。初期状態では RAID 5 で構成されています。 NetStorage120 では、RAID 5、RAID 5 [with 1 spare]、RAID 1、RAID 0、 Non-RAID の RAID 構成を組むことが出来ます。(それぞれ、RAID の詳 細は、付録 6 を参照ください。) 現在の RAID 構成を変更する必要がな ければ、「現在の RAID 設定」を選択してください。

	COLUMN STATES			
	E MARAGER	RHDS		
	CMD1	EU		
	C RAD t Set 1 start	#213-J+1=#5828		
11	C RAEL	With - 14 1 - 2008		
//	C MAD 8	#0.4 = Ja 1 = 306GD		
4	C Box NO	$\begin{array}{l} \theta(t_{12}-t_{21}) + 2000\\ \end{array}$		
K	のマイルシステム シティルーMREERICTがったりのようパードアップの分析がのり、つたり長い取りますが?			
	10 MB (20.30)			

[ファイルシステム]

ファイルシステムを設定します。EXT2 または EXT3 から選択できます。 デフォルトは EXT2 です。

注意:本製品では、EXT2のみサポートしております。EXT3はサポート しておりません。

[ファイルー時保管機能(スナップショット)にハードディスク全体の 何パーセントを割り当てますか?]

ファイルー時保管機能(スナップショット)にハードディスク全体の何 パーセントを割り当てるかを設定します。10%、20%、30%から選択でき ます。デフォルトは10%です。

注意:この設定を変更すると、RAIDの再構築が必要となり、既存のデータは全て消去されます。

ウィザード設定を確認しますか?

これまで、設定してきたセットアップウィザードの内容を確認します。 個々の設定を確認する場合は、「確認」欄にチェックを入れてください。 チェックを入れなければ、設定内容は反映されません。

17576		100
and a second second	MARY	
Canada contraction	and a second sec	-
And a second sec	and the second se	
Beer beer and a second		201
BARRY COLUMN 1	and the second second second	4
Walls Constants	States - States - shine and	4
#24-4-P#18	21+18	6
With-second	18.1	0
m-fred.	1118	77
	CHILDROWN	
MAD-U	AutoThios	
24	202902000	2
100	27.83.94	0
	aut 0-544	
1284244	287762	-17
This + TO+Outprotocomedual	85.	1
The 2 The Contract of the Cont	85	
#7#67 #-10x1	181 100 2 25+	-
173924 21-10x-05/10/275UMP-1	Later	9
EN07-/-	182 198 2128	10
2 mil Pirg		

[終了]

セットアップウィザードを終了します。セットアップウィザードで設定 した内容は、<u>NetStorage120 に反映されません</u>。

[適用]

内容を確認後、設定を確定します。セットアップウィザードで設定した 内容が NetStorage120 に反映されます。管理ページにログインする画面が 起動されます。

セットアップウィザード完了後に修正したい項目がある場合は、管理ペ ージから変更できます。
第5章 管理ページの使い方

[管理ページ]は、NetStorage120 を Web ブラウザ経由で管理するツール です。[セットアップウィザード]設定が完了すると、自動的に[管理ペー ジ]へのログインページが開きます。



[サーバの管理]を選択して、[アカウント名]はデフォルト(admin)のまま、 [パスワード]に管理者パスワードを入力し[ログイン]をクリックすると、 NetStorage120の詳細設定を行うための[管理ページ]が開きます。



注意:[管理ページ]には、管理者(admin)でしかログインできません。

システム設定

システム情報

[システム情報] には製品名やソフトウェアバージョン、LAN1およびLAN2のMACアドレス、CPU およびメモリなどシステムに関する 最新情報が表示されます。



日付および時間

システムの日付と時刻を 24 時間形式で設定します。また、時刻同期サービス(NTP)の設定もここで行います。

HITACHI	HASOOO	ie/NetStorage120
HITACHI ###1-0 # 227.5 % # 27.5 % # 27	НАВООО- ВПОЛЬТОНИЯ ВП Г. (БП. (2002) (роллодуру) ЧАП Г. (БП. (2002) (роллодуру) 94(6.2)-> Г. (2002) (р	ie/NetStorage120

[日付]

月/日/西暦 形式で日付を設定します。

[時間]

時/分/秒 形式で時間を設定します。

[タイムゾーン]

タイムゾーンを設定します。

[時刻同期サービス(NTP)]

時刻同期サービス(NTP:Network Time Protocol)を有効または無効に 設定します。時刻同期サービス(NTP)を使用することにより、 NetStorage120の時間をNTPサーバと同期することができます。

[NTPサーバ1]

時刻同期サービス(NTP)を有効に設定した場合、利用するNTPサーバの IPアドレスまたはNTPサーバ名を入力します。

[NTPサーバ2]

時刻同期サービス(NTP)を有効に設定した場合、利用するNTPサーバの IPアドレスまたはNTPサーバ名を入力します。

[更新]をクリックすると上記の設定が適用され、[キャンセル]をクリックすると入力した変更内容を破棄します。

_

ヒント

[時刻同期サービス(NTP)]を有効に設定しても、設 定後すぐには時刻同期は行われません。[時刻同期 サービス(NTP)]を利用する場合には、はじめに日 付および時間を手動で設定してください。

管理者パスワード

HITACHI		HA8888-1	e/NetSterage128
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		管理者パスワード	
DYALONE DYALONE DYALONE DYALONE DYALONE DYALONE DYALONE DYA	7カウント% 発売のパスワード 脱入いパスワード 脱入いパスワードの確認	200-11	
 マットワーク化品 Aも空間 アカワンド発電 セティリティ使電 		RH 44025	
■ XFD-5% ■ X ■ 5XF50505552 = 524-5			
0370			
			4

システム管理者(admin)のパスワードを設定します。

[アカウント名]

管理者のアカウント名(admin)が表示されます。管理者のアカウントは 変更できません。

[現在のパスワード]

現在の管理者パスワードを入力します。

[新しいパスワード]

新しい管理者パスワードを入力します。

[新しいパスワードの確認]

新しい管理者パスワードを確認のためもう一度入力します。

[更新]をクリックしてパスワードの変更を確定します。

 ヒント
 1. 管理者パスワードの文字制限は付録2命 名規約を参照ください。
 2. 管理者の初期パスワードは "admin"に 設定されています。

イベント通知

NetStorage120 は重要なイベントを電子メールで管理者に知らせることができます。本機能はご使用の装置形名、およびファームウェアバージョンにより使用方法が異なりますので、該当する項目を参照して下さい。

- (1) 次のバージョンをご使用の場合は、本節・2項を参照して下さい。
 型名 GJONS126-54NN1NO のシステムバージョン 3.00.h010.b35
 型名 GJONS127-44NN1NO のシステムバージョン 3.00.S18.r05hj
 型名 GJONS128-8DNN1NO のシステムバージョン 3.00.S18.r05hj
 型名 GJONS128-FQNN1NO のシステムバージョン 3.00.S18.r05hj
- (2) 上記(1)以外のバージョンをご使用の場合は、本節・1 項を参照して 下さい。
- 1.旧バージョンでのイベント通知

[警告用電子メールの宛先1]

重要なイベントが発生した場合に、イベント情報を送付する1つめの電 子メールアドレスを設定します。管理者のメールアドレスを設定してく ださい。警告用電子メールは2つまで設定できます。

<u>注意:使用しない場合は、空白を入力してください。</u>

[警告用電子メールの宛先2]

重要なイベントが発生した場合に、イベント情報を送付する2つめの電 子メールアドレスを設定します。管理者のメールアドレスを設定してく ださい。

HITACHI	nAouu-ic/n
- 単単ページ - システム学家	武術大シャト
# 1/274.456 # UTDLOWIE # UTDLOWIE # UTDLOWIE # UTDLOWIE # UTDLOWIE # SPO-0485 # SPO-0485	甘る田電下ナールの発生1 Interference meil all 甘る田電下ナールの変化2 Interference meil all 電子ナールの変化 Interference meil all 電子ナールの変化 Interference meil all 電子ナールの変化 Interference meil all マンマンの変化の変化 Interference meil all マンマンの変化の変化 Interference meil all マンマンの変化の変化 Interference meil all マンマンの変化の変化 Interference meil all マンマンの変化の変化の Interference meil all マンマンの変化の変化の Interference meil all マンマンの変化の Interference meil all マンマンの変化の Interference meil all マンマンの変化の Interference meil all マンマンのでの変化の Interference meil all マンマンのでの変化の Interference meil all マンマンのでの変化のの Interference meil all マンマンのでの変化のの Interference meil all マンマンのでの変化のの Interference meil all マンマンのでの変化のの Interference meil all ロンジンの変化のの Interference meil all ロンジンの変化ののでののでののでののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの

[電子メールの言語]

警告用電子メールの内容の記述に用いる言語を設定します。日本語の他 に英語が設定できます。

[E-mail リレーホスト]

メール送信時に使用するSMTPサーバを指定します。

注意:NetStorage120 を送信用メールサーバ(SMTP サーバ)として使用 することはできません。 なお、本機能は以下の装置では未サポートとなります。

型名 GJONS126-54NN1N0

[電子メール警告のイベント]

チェックを付けたイベントが発生した際に、警告用電子メールを送信します。

注意:ここで、チェックを付けたイベントはSNMPのトラップのON/OFF に対してもリンクしています。したがって、チェックをOFFにしたイベ ントは警告用電子メールが送信されないだけでなく、SNMPのトラップ もあがらなくなります。

[テストメールの送信]

[テストメールの送信]をクリックすると、[警告用電子メールの宛先]に 設定したアドレスにテストメールを送信しますので、メールアドレス等 が正しく設定されているか確認できます。

注意:「ファンが故障した時」、「CPU が加熱した時」の2項目について は、チェックを外さないでください。これらの状態に気付かなかった場 合、システム装置の故障の原因となります。

注意: 本製品ではメールサーバを指定することはできません。したがって、お客様のネットワーク構成によっては警告メールを受信できない場合があります。

2.新バージョンでのイベント通知

[警告用電子メールの宛先1]

重要なイベントが発生した場合に、イベント情報を送付する1つめの電 子メールアドレスを設定します。管理者のメールアドレスを設定してく ださい。警告用電子メールは2つまで設定できます。

<u>注意:使用しない場合は、空白を入力してください。</u>

[警告用電子メールの宛先2]

重要なイベントが発生した場合に、イベント情報を送付する2つめの電 子メールアドレスを設定します。管理者のメールアドレスを設定してく ださい。

[使用する SMTP サーバ]

警告用電子メールの送信用に使用いる SMTP サーバを設定します。設定 が必要ない場合(警告用電子メールの宛先のドメイン名部分から該当す るメールサーバの名前解決が可能な場合など)は何も入力しないでくだ さい。 <u>注意1:SMTPサーバを指定する場合、DNSの設定が必要です。ただし</u> NetStorage120 自身の IP アドレスを DNS として設定している場合は、 SMTP サーバーの設定はできません。

<u>注意2:SMTPサーバを指定する場合、必ずドメイン名</u> <u>(例:mailserver.companyname.com)で指定してください。短縮したド</u> <u>メイン名(例:mailserver)や、IPアドレスによる指定はできません。</u>

ru i Acarii		Nood I Chine	
■ 管理ホージ ● ■ システム開始	イベント通知	1	cost f
9 927488 9 927488 9 92448 9 9442048 9 9442048 9 9442048 9 9475388 9 3457588 9 3457588 9 3457588 9 3457588 9 34569297292 9 88 9 327569297292 9 49 9 2757	またりません またの発展1 またりまた またが、本の発展1 またが、本の発展1 またが、本の発展2 またが、本の発展2 またが、本の発展2 またが、本の発展2 またが、またの発展1 またり いったが、この体別におした いったが、この体別におした いったが、この体別におした いたい、本の化した いたい、 ホール ホール いたい、 ホール いたい、 ホール いたい、 ホール ホール いたい、		

[送信元 E-Mail アドレス]

警告用電子メールの送信元アドレスを指定します。特に指定する必要が ない場合は何も入力しなてください。 送信元 E-Mail アドレスを指定しない場合、送信元 E-Mail アドレスは 「サーバ名@サーバ名」となります。

- サーバ名は CIFS ページで設定した名称です。
- 例) NetStorage120 サーバ名の設定が NetStorage120 の場合 送信元 E-Mail アドレス: <u>NetStorage120@NetStorage120</u>

[電子メール警告のイベント]

チェックを付けたイベントが発生した際に、警告用電子メールを送信します。

注意:ここで、チェックを付けたイベントはSNMPのトラップのON/OFF に対してもリンクしています。したがって、チェックを OFF にしたイベ ントは警告用電子メールが送信されないだけでなく、SNMP のトラップ もあがらなくなります。

[テストメールの送信]

[テストメールの送信]をクリックすると、[警告用電子メールの宛先]に 設定したアドレスにテストメールを送信しますので、メールアドレス等 が正しく設定されているか確認できます。

<u>注意1:「ファンが故障した時」、「CPU が加熱した時」の2項目については、チェックを外さないでください。これらの状態に気付かなかった</u> 場合、システム装置の故障の原因となります。

注意2: 本製品ではメールサーバを指定することはできません。した がって、お客様のネットワーク構成によっては警告メールを受信できな い場合があります。

UPS



UPS を使用する場合の設定を行います。NetStorage120 は、APC Smart Series の UPS のみに対応しています。

注意:UPS と本装置を接続するシリアルケーブルは必ずネジで固定して ください。商用電源に異常が発生した場合に、シリアルケーブルが接触 不良等で UPS と通信できないと、システムが正常にシャットダウンしな い原因となります。

[UPS モデル]

ご使用の UPS のモデルを指定します。

[None]: UPS を使用しない場合に指定します。

[APC Smart-UPS]: APC 製 Smart-UPS とシリアルケーブルで直接接続する 際に指定します。

[APC Smart-UPS(Advanced Port)]: APC 製 Share-UPS の Advanced Port と接続する際に指定します。

[APC Smart-UPS(Basic Port)]: APC 製 Share-UPS の Basic Port と接続 する際に指定します。

注意:APC Smart-UPS(Basic Port)モードの場合、シリアルケーブルの 接続状態はシステムログおよび警告メールで通知することはできませ ん。必ず、UPSと本装置を接続するシリアルケーブルの接続状態を確認 してからご使用ください。

[Synchronaus Mode]

チェックをした場合には、UPS への給電が停止すると、[シャットダウン までの間隔]に指定した時間後に、NetStorage120 のサービスを停止しま す。更に UPS 復電後、自動的に再起動します。

チェックをしない場合には、UPS 復電後、自動的に再起動しませんので、 手動で再起動してください。

[シャットダウンまでの間隔]

NetStorage120 が停電またはバッテリ電力低下イベントからシャットダウンまで、UPS の給電により動作を継続する時間を指定します。([UPS モデル]を[None]に設定した場合は必要ありません)

- ヒント

シャットダウンまでの間隔は「0から 9999」 の範囲で設定できます。

ネットワーク構成

[ネットワーク構成]では、NetStorage120の IP アドレス、DNS/WI NSの設定と、NetStorage120 でサポートするネットワーク種別の設定 を行います。主なネットワーク設定には Windows、UNIX、Apple、Novel1、 HTTP、FTP があります。

IP アドレス

NetStorage120 が持つ 2 つの LAN ポート (LAN1、LAN2)のネットワーク情報を設定します。

ACHI		hAuu	IU-IE/NELS	
	P71	FL-Z		mit
3.80-0	二番相05-14	1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	1	
NS/WENS FS (Windows)	P LAN 1 C F7Fレスをお約月に取得する	R ŭ	BR DHCP/DOOTP/RARP	-
FP (Apple) CP (Novel)	P7PLA #91725	1823683139 3053552650	(142 1483 139 \$45 345 341 5	
WWETTP SMP W R	学 LAH2 ※ デアドレスをお前的に取得する ご デアドレスの数字	€ă	PHEP-BOOTP-HARP	1
000世紀 2077世紀 2-57世紀	P7762 441725	1721082	10010011	
秋日 システムのポンテナンス モジュール ログアウト	デフォルト ダートウェイ デフォルト ダートウェイびバインドすら LINRート	182308.3.254 LAN T	1.441 F	
	17.50	ALL R		6.7
	Direct Ping		10.15 m	

[二重 NIC モード]

NetStorage120 は所有する 2 つの LAN ポートをどのモードで使用するか 設定します。モードには「二重アクセス」、「フェイルオーバー」、「ロー ドバランス」があります。

LAN 1 と LAN 2 それぞれに別々の IP アドレスを設定することで、同時 に 2 枚の NIC を使用できる「二重アクセス」、LAN 1 と LAN 2 に同じ IP アドレスが設定され、1つの LAN ポートが通信不可能な状態に陥って も、もう一つの LAN ポートでアクセスできる「フェイルオーバー」、同 じ IP アドレスが設定され、ネットワーク負荷を2つのポートで分散する 「負荷分散」があります。デフォルトは二重アクセスが設定されます。

<u>注意:二重アクセス設定でLAN1とLAN2のIPアドレスを同一セグメントのIPアドレスを指定するとネットワーク障害の原因になりますの</u>で必ず別のセグメントのIPアドレスを入力してください。

[LAN1]

LAN 1 をチェックすると、LAN 1 のポートが有効になります。チェック をはずすと、無効になります。また、DHCP サーバが NetStorage120 と同 じ LAN セグメントに存在する場合は、「IP アドレスを自動的に取得す る」を選択してください。手動で設定する場合は、「IP アドレスの指定」 を選択してください。

[IP アドレス]

LAN1のポートのIPアドレスを設定します。

[ネットマスク]

LAN1のポートのサブネットマスクを設定します。

[LAN 2]

LAN 2 をチェックすると、LAN 2 のポートが有効になります。チェック をはずすと、無効になります。また、DHCP サーバが NetStorage120 と同 じ LAN セグメントに存在する場合は、「IP アドレスを自動的に取得す る」を選択してください。手動で設定する場合は、「IP アドレスの指定」 を選択してください。 [IP アドレス]

LAN 2 のポートの IP アドレスを設定します。

[ネットマスク]

LAN 2 のポートのサブネットマスクを設定します。

[デフォルト ゲートウェイ]

NetStorage120 で使用するデフォルトゲートウェイを設定します。デフォ ルトゲートウェイは LAN 1 または LAN 2 のどちらか一方にしか設定で きません。設定した方の LAN ポートでのみデフォルトゲートウェイが 有効になります。

注意:デフォルトゲートウェイを設定しない場合(空白入力)は、以前 に設定されていた内容を引き継いで反映します。 デフォルトゲートウェイを設定する場合、そのアドレスが IP アドレスと ネットマスクに正しく準拠する場合にのみ設定を反映しますが、正しく 準じていない場合、エラーダイアログを表示します。 なお、環境によってゲートウェイを必要としない場合は、IP アドレスと 同じアドレスを入力して下さい。

[デフォルト ゲートウェイがバインドする LAN ポート]

LAN 1 または LAN 2 のどちらにデフォルトゲートウェイをバインドす るか設定します。

[Direct Ping]

Direct Pingを有効にすることで、クライアント PC の ARP テーブルに NetStorage120 の MAC アドレスと IP アドレスを予め設定し、そのクライ アントより PING コマンドを実行することで NetStorage120 に IP アドレ スを割り当てることが出来ます。

- ヒント

デフォルトゲートウェイについて

デフォルトゲートウェイは NetStorage120 で 1 つ設定でき、LAN1 または LAN2 のどちらか一 方の LAN ポートにバインドします。デフォル トゲートウェイはバインドした LAN ポートと 同じネットワークセグメントにする必要があ ります。

DNS/WINS



[DNSサーバ]

名前解決を行う DNS サーバを IP アドレスで設定します。

<u>注意:警告用電子メールを設定する際に利用しますので、必ず設定して ください。また、ネットワーク上にDNSサーバが存在しない場 合は、NetStorage120のIPアドレスを入力してください。ただし、 この場合はメールを送信する事はできません。</u>

[WINS サーバ]

ネットワーク環境に従って、利用するのWINSサーバの IP アドレスを 入力します。 ネットワーク上に WINS サーバが存在しない場合は、この設定を行わない でください。

CIFS (Windows)

HITACHI				Coloring of th
管理ページ コシステム設定		CIFS (Windows)		conf.
1917-2188 1977L3 0055W05 0055W05 0055W05 015 0000 017 0000 017 0000 017 0000 017 000 017 000	式 セキュリティレベル サーバー名 サーバー名 コードページ コードページ	【日本】 【日本】-へん 「ArtS man123 「SetS Mails 「SetS Mails 【日本語(Mails)】 【日本語(Mails)】 【日本語(Mails)】 本+2018	2	

Windows ネットワークに関する設定をします。



Windows クライアントからのアクセスを有効または無効に設定します。

[セキュリティレベル]

Windows クライアントが NetStorage120 にアクセスする際の認証方法を 設定します。認証方法には[共有レベル]と、4 種類の[ユーザレベル]に よる方法があります:

[共有レベル]

各共有は読取専用パスワードまたはフルアクセスパスワードによって保護されます。 ([セキュリティ管理] [共有パスワード]の設定を行なってください)

[ユーザレベル: PDC のみで]

クライアントがNetStorage120 にアクセスする際に、WindowsPDC サーバ で認証を行います。

[ユーザレベル: PDC の次にローカルアカウントで]

最初に WindowsPDC サーバで認証を行います。PDC サーバで認証されない と、NetStorage120 のローカルアカウントとして認証を行います。

[ユーザレベル:ローカルアカウントのみで]

NetStorage120 のローカルアカウントのみで認証します。

[ユーザレベル: ローカルアカウントの次に PDC で]

最初にローカルアカウントとして認証を行います。認証されない場合は、 WindowsPDC サーバで認証を行います。

[サーバ名]

NetStorage120 名を入力します。

[グループ/ドメイン]

NetStorage120 のグループ/ドメインを設定します。Windows ドメインに 参加する場合には、[PDC サーバ名]の設定も行います。

- ヒント

制限事項:

1. NetStorage120 名は、最長 14 文字です。文 字、数字、記号("!@#\$%^&*<>/:"'()+¦¥?=`[]"は 使用出来ません。)が使えます。

2. グループ/ドメインは、最長14文字です。 文字、数字、記号("!@#\$%^&*<>/:"'()+\¥?=`[]" は使用出来ません。)が使えます。

[サーバのコメント]

サーバに関するコメントや説明などの情報を入力します。

[PDC サーバ名]

[セキュリティレベル]で PDC 認証が必要なユーザレベルを選択した場合 には、PDC サーバ名を入力します。

<u>注意:PDC サーバ名には必ずホスト名を入力してください。IP アドレス</u> <u>は入力しないで下さい。</u>

[コードページ]

言語を設定します。

[更新]をクリックすると、上記で入力した設定が反映されます。

- ヒント

- サーバ名 / グループ名の文字制限は付録
 2 命名規約を参照ください。
- NetStorage120 のローカルアカウントと、 WindowsPDC サーバの両方に同じアカウン トが存在し、パスワードが異なっていた場 合には[ユーザレベル: PDC の次にローカ ルアカウントで]の場合には PDC のパスワ ードが優先され、[ユーザレベル: ローカ ルアカウントの次に PDC で]の場合には、 ローカルアカウントのパスワードが優先 されます。
- Windows ドメインに参加し、PDC サーバ名 を入力して[更新]をクリックすると、その 時点で PDC サーバと連携を行い、 NetStorage120 にユーザ / グループ一覧 を取り込みます。更に 1 時間毎に PDC サー バとの同期を取ります。([セキュリティ 管理] [リモート許可]を参照ください。)

NFS (UNIX)

NFS(UNIX)でアクセスするユーザのアクセス認証を設定します。



[状態]

UNIX ユーザによる NAS へのアクセスを有効または無効に設定します。

ご使用のネットワーク環境に NIS サーバが存在している場合、[NIS サー バ] [NIS ドメイン]を設定して NIS アカウントからのアクセスが可能と なります。

[NISサーバ]

NIS サーバの IP アドレスを入力します。

[NIS ドメイン]

NetStorage120 を追加する NIS ドメイン名を入力します。

AFP (Apple)

Apple クライアントからのアクセス設定を行います。

注意:本製品は、AFP over TCP/IP によるアクセスをサポートしており ます。AFP over TCP/IP によるアクセスを行う場合は、Mac クライアント 側で TCP/IP に関する設定を行ってください。

(「Ethernet」を使用することが必要です。合わせて Ethernet の設定で、 IP アドレス等の設定も行ってください。)

	AFP (Apple)	
		BURNEY.
は日 セキュリティレベル サーバー名	[학학교] [호환, ~:): Reflector()]	
	ZR +Cts	
	2-41- 4	Totological and the second and the s

[状態]

Apple クライアントからのアクセスを有効または無効に設定します。

[セキュリティレベル]

Apple クライアントが NetStorage120 にアクセスする際の認証方法を設定します。認証方法には[共有レベル]と、[ユーザレベル:ローカルアカウントのみで]の二つの方法があります:

[共有レベル]

各共有は読取専用パスワードまたはフルアクセスパスワードによって保 護されます。([セキュリティ管理] [共有パスワード]の設定を行なって ください)

[ユーザレベル:ローカルアカウントのみで]

NetStorage120のローカルアカウントのみで認証します。

[サーバ名]

[CIFS(Windows)]の[サーバ名]で設定したNetStorage120名が表示されます。

NCP (Novell)

HITACHI			
HITACHI 	式章 セキュリティレベル サーバー名 Hadenyサーバー 単電473034(グループサ オート目前) 草電47370-P(グループサ イート目前)	NCP (Hovel)	

[状態]

Novellクライアントからのアクセスを有効または無効に設定します。

[セキュリティレベル]

Novell クライアントが NetStorage120 にアクセスする際の認証方法を設定します。認証方法には[共有レベル]と、4 種類の[ユーザレベル]による方法があります:

[共有レベル]

各共有は読取専用パスワードまたはフルアクセスパスワードによって保 護されます。([セキュリティ管理] [共有パスワード]の設定を行なって ください)

[ユーザレベル: Bindery サーバのみで]

クライアントが NetStorage120 にアクセスする際に、Bindery サーバで 認証を行います。

[ユーザレベル: Bindery サーバの次にローカルアカウントで]

最初に Bindery サーバで認証を行います。Bindery サーバで認証されな いと、NetStorage120 のローカルアカウントとして認証を行います。

[ユーザレベル: ローカルアカウントのみで]

NetStorage120 のローカルアカウントのみで認証します。

[ユーザレベル: ローカルアカウントの次に Bindery サーバで]

最初にローカルアカウントとして認証を行います。認証されない場合は、 Bindery サーバで認証を行います。

[サーバ名]

NetStorage120 名を入力します。[CIFS(Windows)]の[サーバ名]と同じ 名前は設定できません。 [Bindery サーバ名]

[セキュリティレベル]で Bindery サーバ認証が必要なユーザレベルを選択した場合には、Bindery サーバ名を入力します。

[管理者アカウント(グループ対応)]

[セキュリティレベル]で Bindery サーバ認証が必要なユーザレベルを選択した場合には、グループサポート用の管理者アカウント名を入力します。

[管理者パスワード(グループ対応)]

[セキュリティレベル]で Bindery サーバ認証が必要なユーザレベルを選択した場合には、グループサポート用の管理者パスワードを入力します。

ヒント

_

 NetStorage120 のローカルアカウントと、 Bindery サーバの両方に同じアカウント が存在し、パスワードが異なっていた場 合には[ユーザレベル: Bindery サーバの 次にローカルアカウントで]の場合には Bindery サーバのパスワードが優先され、 [ユーザレベル: ローカルアカウントの次 に Bindery サーバで]の場合には、ローカ ルアカウントのパスワードが優先されま す。

WWW/FTP

WWW(HTTP) / FTP アクセスに関する設定をします。

HITACHI		1112000-10	/HetStorage12
■ 教授ページ ■ システム諸文		WWWFTP	cost
8yi9-544 P7Fb.2 P2Fb.2 P2Fb.2 D45W85 CFS (Windows)	WWW2F4か79セス WWWD545マージ ITF 3>4479セス	1435 m 1945	
AFS (MIR) AFF (Apple) AFF (Apple) AFC (Apple) AFC (Apple) AFC (Apple) AFC (Apple)		EB ++JEL	
A 4 2 1 2 73 90 4 2 1 2 1 1 1 0 0 4 2 1 2 1 1 1 0 0 4 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
■ 92768397792 ■ 19458 ■ 89701			1
Hallor			4

[WWWファイルアクセス]

WWW(HTTP)アクセスを有効または無効に設定します。無効に設定しても管理者の[管理ページ]へのアクセスは可能です。

[WWWログインページ]

Web 管理ツールにログインした際に[管理ページ]と[セットアップウィ ザード]のどちらのページを表示させるかを指定します。デフォルトは [管理ページ]です。

[FTP ファイルアクセス]

FTP(ファイル転送プロトコル)機能を有効または無効に設定します。

- ヒント

- HTTP/FTP アクセスの認証は、読取専用パ スワードまたはフルアクセスパスワード によって保護されます。([セキュリティ管 理] [共有パスワード]の設定を行なって ください)
- 2. FTP アクセスする時のログイン名は[FTP] または[anonymous]です。

SNMP

SNMP に関する設定を適切に行うことで、SNMP のマネージャヘイベントを 通知することができます。通知内容は、付録4をご参照ください。

HITACHI	HABODO-le/HetStorage120		
▲ 第月キープ ● システム決定 ■ キャビワーク相応 書 キャビワーク相応 書 キャビワーク相応 書 わちがわしス ■ おち (Monilewei) ■ おち (Monilewei) ■ おち (Monilewei) ■ おち (Monilewei)	SMMP2ABCTD F Cartan Lacefus SMMP3CaTr+6 Rand Odd Community		
HT Rest Swwwitt Marst Swwwitt Sau Thouse Thouse Thouse the thouse the Sau Thouse the Sau Thouse the Sau Thouse Thouse Sau Thouse Thouse Sau Sau	Read/Wife Community [19]		
	TH ROOM		

[SNMP を有効にする]

SNMP 機能を利用する際には、チェックボックスにチェックを付け、以下の設定を行います。

[Contact]

SNMP 上で認識される NetStorage120 の管理者名(任意)を入力します。

[Location]

SNMP 上で認識される NetStorage120 の場所(任意)を入力します。

[Read Only Community]

SNMP マネージャが利用している読み出し専用のコミュニティ名を入力 します。

[Read/Write Community]

SNMP マネージャが利用している読み出し、書き込み可能なコミュニティ 名を入力します。

[Trap を有効にする]

Trap機能を利用する際には、チェックボックスにチェックを付け、以下の設定を行います。また、Trap機能では、イベント通知で指定できる項目と同じ内容をTrapとして上げる事が出来ます。

[Trap Community]

Trap を受信する際のコミュニティ名を入力します。

[Trap Manager IP]

Trap を受信する SNMP マネージャ IP アドレスを入力します。

注意1:個々のイベントに対するSNMPトラップのON/OFF設定は、 警告用電子メールを送信のON/OFF設定と連動しています。個々のイベ ントに対するSNMPトラップの設定については、「システム設定」-「イ ベント通知」の「電子メール警告のイベント」で設定してください。

注意2:SNMP トラップを実際に表示するためにはクライアントに SNMP クライアントをセットアップする必要があります。弊社にて動作確認済 みのクライアントソフトウェアは以下の製品です。

・JP1/Cm2/Network Node Manager 06-50 なお、JP1 に対しては、イベント ID のみ通知します。

共有管理

NetStorage120 にデータを保存する為には、共有フォルダの作成が必要です。

共有の追加と削除

None also Particles age 120 - Manual M.	teret Esplore		880
HITACHI			ethteregetző
 ○ 早夏ホージ ○ ステム改正 ○ ステム改正 ○ ステム改正 ○ ステム改正 ○ ストレッシュ ○ ストレッシュ<th>A B (I A E J J) E A () AND E D F I A () AND I A () AND I A () A () A () A I A () A () A () A () A I A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A () A I A () A (</th><th><u>共有の追加</u> 用和6、2017年 用和5202月 何か3~人 用和122</th><th>R I</th>	A B (I A E J J) E A () AND E D F I A () AND I A () AND I A () A () A () A I A () A () A () A () A I A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A () A I A () A () A () A () A () A () A I A () A (<u>共有の追加</u> 用 和6、2017年 用和5202月 何か3~人 用和122	R I

共有フォルダの追加と削除が可能です。

[共有の追加と削除]ページの左側の枠には既存の共有フォルダが表示されます。フォルダ名をクリックすると[共有のプロパティ]にそのフォル ダに関する情報が表示されます。

[共有名]

選択した共有フォルダ名が表示されます。

[共有のコメント]

選択した共有フォルダに関するコメントが表示されます。また、コメントを入力して[更新]をクリックすると、コメントを変更することができます。

[ボリューム]

選択した共有フォルダが配置されているボリュームが表示されます。

[共有パス]

選択した共有フォルダのパスが表示されます。

新規共有の追加

共和名 共和のコメント ポジューム Volume 1 ま 通知 キャンセル	21	所規具有を追加	00000
	共和名 共和のコメント		
	ja	加二キャンセル	

新規共有を追加するには、[新規共有の追加]をクリックし、[新規共有の 追加]画面を開きます。

[共有名]

新規に作成する共有フォルダの名前を入力します。

[共有のコメント]

新規に作成する共有フォルダに関するコメントまたは説明を入力します。

[ボリューム]

新規に作成する共有フォルダが配置されるボリュームを指定します。ボ リュームの数は RAID 構成により異なります。RAID5 では[Volume1]の一 つのみになります。

[追加]をクリックすると入力した内容で新規に共有フォルダが作成され ます。複数の共有フォルダを作成するには上記の手順を繰り返します。 [キャンセル]をクリックすると入力した内容を取り消します。新規作成 を終了するには[新規共有の追加]画面の右上の[×]をクリックして画面 を閉じます。

- ヒント
1 . 文字制限は付録 2 命名規約を参照くださ い。
2 . 既に同一名でユーザ / ホームディレクト リが存在している場合には、共有フォル ダを作成できません。ただしホームディ レクトリのないユーザと同一名の共有フ ォルダは作成できます。
3.共有名に小文字で入力しても全て大文字 にして作成されます。
 4.共有のパスは、共有フォルダ作成時に自動的に設定され変更することはできません。

共有の削除



共有を削除するには、[共有の削除]をクリックし、[共有の削除]画面を 開きます。

削除したい共有フォルダのチェックボックスをチェックし、下の[削除] をクリックします。チェックボックスの上の[削除]をクリックすると全 ての共有フォルダにチェックが付きます。[キャンセル]をクリックする と全てのチェックをはずします。終了するには[共有の削除]画面の右上 の[×]をクリックして画面を閉じます。

また[リスト]の項目では1ページに表示する共有数をプルダウンメニュ ーから選択できます。[ALL] [100] [50] [25] [10]が選択できます。

共有の参照



[共有の参照]をクリックすると、共有名と共有のコメントが一覧で表示 されます。

[共有名]をクリックすると共有フォルダ内のフォルダやファイルについて、名前、更新日時、サイズが表示されます。

アカウント管理

NetStorage120 に作成した共有フォルダへのアクセス権をローカルユー ザごとに付与するためにアカウントの作成が必要になります。

ローカルアカウント

[ローカルアカウント]では、Windows、Apple、Novell ユーザを NetStorage120 のローカルユーザあるいはグループとして設定できま す。また、PDC サーバ、Bindery サーバと連携時には、それぞれのユー ザを NetStorage120 のローカルユーザ/グループとして追加することが できます。

ユーザ / グループの参照

HITACHI		HASS	88-ie/Net	Storage12
training training	● ユーザーヴルー 50 道道 ● ユーザーヴルー 200 単語	п-л. 7//// а-у-8 ВАУ(29-) ВАУ(29-) ВАУ(29-) а-удура 28 <u>же</u>		
				A.!.

左にあるローカルユーザおよびグループのリストから名前を選択すると、 その名前および関連情報が右側に表示されます。

[ユーザ名]

選択したユーザまたはグループの名前が表示されます。

[新しいパスワード]

パスワードは[********]で表示されます。パスワードを変更する場合に は、新しいパスワードを入力します。

[新しいパスワードの確認]

パスワードは[*******]で表示されます。パスワードを変更する場合に は、新しいパスワードを確認のため再度入力します。

[グループ]

ユーザが所属するグループが表示されます。グループを変更するにはプ ルダウンリストから変更したいグループを選択します。新規追加したユ ーザをグループに所属させる場合にはここで、グループ設定を行います。

[ユーザ割り当て]

ユーザが使用可能な最大ディスク容量が表示されます。変更するにはこ こに値を入力します。"0"は無制限を意味します。

変更を終えたら、[更新]をクリックして設定内容を有効にします。[キャンセル]をクリックすると変更内容が取り消されます。

ユーザ / グループの追加

ユーザまたはグループを追加するには、[ユーザ/グループの追加]をクリックし、[新規ユーザ/グループの追加]画面を開きます。

ユーザー名グループ名		
917	C Group	
パスワード		
パスワードの確認		
ネームディレクトリの作成	R	4
ユーザ部引当て	0 MB	

[ユーザ名/グループ名]

新規ユーザまたはグループの名前を入力します。

[タイプ]

ユーザまたはグループを指定します。

[パスワード]

ユーザ作成時には、パスワードを入力します。グループ作成時は入力不 要です。

[パスワードの確認]

ユーザ作成時には、パスワードを再入力します。グループ作成時は入力 不要です。

[ホームディレクトリの作成]

ユーザ作成時、ここにチェックを付けるとユーザ名と同じ名前でホーム ディレクトリを作成されます。グループ作成時にはホームディレクトリ は作成できないのでチェックを付けることはできません。また、ホーム ディレクトリは作成したユーザに対して標準でアクセス権が与えられま す。

[ユーザ割り当て]

新規ユーザまたはグループに割り当てるディスク容量を入力します。 "0"は無制限を意味します。
[追加] / [キャンセル]

[追加]をクリックすると入力した内容で新規にユーザまたはグループが 作成されます。複数のユーザまたはグループを作成するには上記の手順 を繰り返します。[キャンセル]をクリックすると入力した内容を取り消 します。新規作成を終了するには[新規ユーザ/グループの追加]画面の右 上の[×]をクリックして画面を閉じます。

	- ヒント
1.	ユーザ名 / パスワードの文字制限は付録 2 命名規約を参照ください。
2.	ホームディレクトリを作成する場合、既に 同一名の共有フォルダが存在している場 合は、ユーザ/ホームディレクトリともに 作成できません。ただし、ユーザのみであ れば作成できます。

ユーザ / グループの削除

ユーザまたはグループを削除するには、[ユーザ/グループの削除]をクリックし、[ユーザ/グループの削除]画面を開きます。

1 1 4 1 4	en Bocort Brenet Eale		Mill D
	1-1-	ガループの保険	1
101	1-0-1 10 H		
-	3-15 %.	3-15 (W) 15 C	
	38.3-734973	这个一站不住的时候的正平。	
	#C6644	840 440425	-
			10 11

[リスト]

[ユーザ]を選択するとローカルユーザを表示します。[グループ]を選択 するとローカルグループを表示します。

またその横のプルダウンメニューから1ページに表示するユーザ数を選 択できます。その数以上のユーザが存在する場合にはページ分割して表 示します。

[削除](チェックボックスの上)

チェックボックスの上の[削除]をクリックするとそのページのユーザ全てにチェックすることができます。

[削除](下)

削除したいユーザまたはグループの削除ボックスをチェックして下の [削除]ボタンをクリックするとローカルアカウントから削除されます。

[全てを削除]

[全てを削除]ボタンをクリックするとローカルアカウントの全てのユー ザ(複数ページある場合には全ページ分)が削除されます。

終了するには、[ユーザ/グループの削除]画面の右上の[×]をクリックして画面を閉じます。

- ヒント

ユーザを削除すると、同時にホームディレクトリも削除されますのでよく確認した上で行なってください。

PDC からのユーザ / グループの追加

PDC サーバと連携している場合、PDC サーバのユーザ / グループを NetStorage120 のローカルユーザ / グループとして取り込むことができ ます。

[PDC からのユーザ/グループの追加]をクリックすると[PDC からのユー ザ/グループの追加]画面が開きます。

	PDCからのユーザー!グ	ループの追加	
17.1	2-1-10 10 1	4	
6 1	コーザモ		
0	ADMP/85TRATOR		
n .:	TESTODDO		
0	TEST00002		
C	165100003		
	TESTODON		
0	TEBT00005		
Ē .	TESTODOO		
E .	TEST00007		
	TEST00008		
F	TE1/100000		6 10
12	キームディレクトリの作成		14

[リスト]

[ユーザ]を選択すると PDC のユーザを表示します。[グループ]を選択す ると PDC のグループを表示します。

またその横のプルダウンから1ページに表示するユーザ数を選択できま す。その数以上のユーザが存在する場合にはページ分割して表示します。

[追加](チェックボックスの上)

チェックボックスの上の[追加]をクリックするとそのページのユーザ全てにチェックすることができます。

[ホームディレクトリの作成]

ここにチェックを付けるとローカルユーザに追加すると共に、ユーザ名 と同じ名前でホームディレクトリを作成されます。グループ選択時には このチェックボックスは表示されません。また、ホームディレクトリは 作成したユーザに対して標準でアクセス権が与えられます。

[追加](下)

追加したいユーザまたはグループの追加ボックスをチェックして下の [追加]ボタンをクリックするとローカルアカウントに追加されます。

[全てを追加]

[全てを追加]ボタンをクリックすると PDC の全てのユーザ(複数ページ ある場合には全ページ分)が追加されます。

終了するには、[PDC からのユーザ/グループの追加]画面の右上の[×]を クリックして画面を閉じます。 – ヒント
 1. ユーザを削除すると、同時にホームディレクトリも削除されますのでよく確認した上で行なってください。
 2. ネットワークトラフィック状況や表示している PC の性能によって、表示に時間がかかる場合がありますので、リストの同時表示数を 100 から 10 へ変更すると改善されることがあります。
 3. PDC からローカルユーザへ追加する場合は、PDC 上で情報を変更は反映されません。

Bindery サーバからのユーザ / グループの追加

Bindery サーバと連携している場合、Bindery サーバのユーザ / グループ を NetStorage120 のローカルユーザ / グループとして取り込むことがで きます。

HITACHI		HA8000-	ie/NetS	torage120
HITACHI • 927-2 • 927-2 • 927-2 • 1927-2 • 1927-2	ローカル・アカ ・ ユーザーヴムーゴの道路 ・ 記述4937 - バークシのユーザーヴルーブのボ トユーザーヴルーブの前期	ウント ユーザー& BILAH(23)-F BILAH(23)-F BILAH(23)-F MALL(23		

[Bindery サーバからのユーザ/グループの追加]をクリックすると [Bindery サーバからのユーザ/グループの追加]画面が開きます。

171	2-17- 2 60 2	
10.00	2-46	
E	ADMIN	
E	HERUSER .	
E	MARRIET	
E .	10309102	
E .	0389934	
E	Usenad	
E .	Upprist	
Γ.	USERUT	
r.	キームチィックHUIDPlat	

[リスト]

[ユーザ]を選択すると Bindery サーバのユーザを表示します。[グルー プ]を選択すると Bindery サーバのグループを表示します。

またその横のプルダウンから1ページに表示するユーザ数を選択できま す。その数以上のユーザが存在する場合にはページ分割して表示します。 [追加](チェックボックスの上)]

チェックボックスの上の[追加]をクリックするとそのページのユーザ全 てにチェックすることができます。

[ホームディレクトリの作成]

ここにチェックを付けるとローカルユーザに追加すると共に、ユーザ名 と同じ名前でホームディレクトリを作成されます。グループ選択時には このチェックボックスは表示されません。また、ホームディレクトリは 作成したユーザに対して標準でアクセス権が与えられます。

[追加](下)]

追加したいユーザまたはグループの追加ボックスをチェックして下の [追加]ボタンをクリックするとローカルアカウントに追加されます。

[全てを追加]

[全てを追加]ボタンをクリックすると Bindery サーバの全てのユーザ (複数ページある場合には全ページ分)が追加されます。

終了するには、[Bindery サーバからのユーザ/グループの追加]画面の右 上の[×]をクリックして画面を閉じます。

- ヒント

- ユーザを削除すると、同時にホームディレクトリも削除されますのでよく確認した上で行なってください。
- ネットワークトラフィック状況や表示して いる PC の性能によって、表示に時間がかか る場合がありますので、リストの同時表示 数を100から10へ変更すると改善されるこ とがあります。
- 3. Bindery サーバからローカルユーザへ追加 する場合は、PDC上での情報の変更は反映 されません。

セキュリティ管理

作成した共有フォルダに対してアクセス権を与えます。

- セキュリティレベルを「共有レベル」に設定した場合は、
 共有パスワードの設定が必要となります。
- セキュリティレベルを「ローカルアカウント」に設定した
 場合は、ローカルユーザの設定が必要となります。
- セキュリティレベルを「PDC サーバ/Bindery サーバ」もしくは、NFS で NeStorage120 をマウントする場合は、リモート許可の設定が必要となります。

共有パスワード

ここでは、共有に対する共有パスワードとして読み取り専用パスワード およびフルアクセスパスワードを設定します。 [ネットワーク構成]の CIFS(Windows)、NCP(NoveII)、AFP(Apple)において、セキュリティモー ドを共有レベルにした場合には、ここで設定する共有パスワードによっ て認証が行なわれます。また、HTTP アクセスおよび FTP アクセスに対し ても共有パスワードによる認証が行なわれます。

HITACHI			HASSOO-ie/M	etStorage12
- 19847 - 1924-338 - 4170-988 - 7302-188 - 7302-188 - 1948 - 1925-188 - 1955-188 - 1955-188 - 1955-18 - 1955-	10201 1181	共和に入り パスワードをキャリティ ドキル 品からか何日(2ワード 34-79センドスワード 正都		

[共有名]

リストから選択した共有の名前が表示されます。

[読み取り専用パスワード]

読み取り専用でアクセスするためのパスワードを入力します。

[フルアクセスパスワード]

フルアクセスをするためのパスワードを入力します。

- ヒント

- 1. 共有パスワードの文字制限は付録2命名 規約を参照ください。
- 全ての共有(ユーザのホームディレクトリ 含む)についてデフォルトでは、読み取り 専用パスワード:ro、フルアクセスパスワ ード:rwに設定しています。セキュリテ ィのために必要に応じて変更してください。

ローカルユーザ

ローカルユーザ/グループのアクセス権限を参照、設定が出来ます。

HITACHI				dengelike
	88 #80,8,1-9-9%-9'	D-MA-3-4- Increase 2 A4 [Doctoring]	n-10.3-4-5%-4	
		AC 2020		K

[共有]

アクセス権を設定する共有を選択します。

[ローカルユーザ/グループ*]

選択された共有に対してアクセス権限を設定していないローカルユーザ /グループが表示されます。

[許可したユーザ/グループ*]

選択された共有に対してアクセス権限を持つローカルユーザ/グループ が表示されます。

[ページ]

[ローカルユーザ/グループ*]および [許可したユーザ/グループ*]は 100 ユーザ/グループ単位でページ分割して表示されます。[ページ]枠に 直接ページ数を入力してキーボードの[Enter]を押すか、ページ横の[三 角マーク]をクリックしてページを移動することができます。

アクセス権限の追加

ユーザまたはグループのアクセス権限を追加するには、[ローカルユーザ /グループ*]リストからユーザまたはグループを選択し、[<<読み取り専 用]あるいは[<<フルアクセス]をクリックして[許可したユーザ/グルー プ*]に追加して[更新]をクリックすると設定が適用されます。

アクセス権限の変更

ユーザまたはグループのアクセス権限を変更するには、[許可したユーザ /グループ*]リストからユーザまたはグループを選択し、[許可]リストか ら[読み取り専用]、[フルアクセス]または[拒否]を選択し、[更新]をク リックすると設定が適用されます。

アクセス権限の削除

[許可したユーザ/グループ*]リストから削除するユーザまたはグループを選択し、[削除>>]をクリックして[ローカルユーザ/グループ*]に戻して、[更新]をクリックすると設定が適用されます。

リモート許可

Windows リモート許可

画面上部にある[Windows]タブをクリックしてWindows ドメインユーザ/ グループのアクセス権の参照、設定を行います。





アクセス権を設定する共有を選択します。

[PDC ユーザ/グループ*]

選択された共有に対してアクセス権限を設定していない PDC ユーザ/グ ループが表示されます。

[許可したユーザ/グループ*]

選択された共有に対してアクセス権限を持つ PDC ユーザ/グループが表示されます。

[ページ]

[PDC ユーザ/グループ*]および [許可したユーザ/グループ*]は100 ユー ザ/グループ単位でページ分割して表示されます。[ページ]枠に直接ペー ジ数を入力してキーボードの[Enter]を押すか、ページ横の[三角マーク] をクリックしてページを移動することができます。

HITAGHI		пно	UUU-IG/NGL	sterayerz
日本語(水-13	Wadave	2	thás	Real
システム語言	1	Windowsリモート許可		mar
会 大和祭信 (図 73502) 名唐	**	15521		
○ セキュリティ管理 ② 作用パスワード	かりしたユーザージルーナ ++ージ 「 山)	मन	PRC ユーザダループ	
■ D-カルコーザー ● UE-10-5	ACMINE TRATOR FINIT	19/0-801 M (B)		
STR-284	OCHIAN LEEPS+ SHE TESTROROT (TWO	CONTRACT OF		
SCEEDED AND AND A	TESTROBOL PRO TESTROBOL PRO TESTROBOL PRO	procession and the		
12x-1 13791	TESTECTION PRV TESTECTION PRV TESTECTION	in the second se		
	TELTIONCE (W)			
1.1		and research		
		Kel (Heroteki)		
				P. 1

アクセス権限の追加

ユーザまたはグループのアクセス権限を追加するには、[PDC ユーザ/グ ループ*]リストからユーザまたはグループを選択し、[<<読み取り専用] あるいは[<<フルアクセス]をクリックして[許可したユーザ/グループ*] に追加して[更新]をクリックすると設定が適用されます。

[PDC ユーザ/グループ*]下の[全てを選択] をクリックすると[全てのユ ーザ/グループを選択]画面が現れます。



ここで、[読み取り専用で追加]あるいは[フルアクセスで追加]を選択して[更新]をクリックすると[PDC ユーザ/グループ*]の全てユーザ/グル ープ(複数ページある場合には全ページ分)を設定することができます。

アクセス権限の変更

ユーザまたはグループのアクセス権限を変更するには、[許可したユーザ /グループ*]リストからユーザまたはグループを選択し、[許可]リストか ら[読み取り専用]、[フルアクセス]または[拒否]を選択し、[更新]をク リック[更新]をクリックすると設定が適用されます。

[許可したユーザ/グループ*]下の[全てを選択] をクリックすると[全てのユーザ/グループを選択]画面が現れます。

Select All -	Hicrosoft Internet Explorer	
Ŷ	てのユーザ/グループを選択	f
共和名	USER1	
(F	経み取り専用に変更	
C	フルアクセスに変更	
C	10/2	
0	NØP	
	夏朝 キャンセル	

ここで、[読み取り専用に変更]、[フルアクセスに変更] または[拒否] を選択して[更新]をクリックすると[許可したユーザ/グループ*]の全て ユーザ/グループ(複数ページある場合には全ページ分)を変更すること ができます。

アクセス権限の削除

[許可したユーザ/グループ*]リストから削除するユーザまたはグループを選択し、[削除>>]をクリックして[PDC ユーザ/グループ*]に戻して、 [更新]をクリックすると設定が適用されます。

[許可したユーザ/グループ*]下の[全てを選択] をクリックすると[全てのユーザ/グループを選択]画面が現れます。

ここで、[削除]を選択して[更新]をクリックすると[許可したユーザ/グ ループ*]の全てユーザ/グループ(複数ページある場合には全ページ分) のアクセス権を削除することができます。

注意:複数ページがある場合には、[更新]をクリックしないで、ページ を移動すると設定は反映されません。



UNIX リモート許可

画面上部の[Unix]タブをクリックして UNIX ユーザ/グループのアクセス 権の参照、設定を行います。

Alexander Tellblanger 120 - Hann	of blood Lybox		58
HITACHI		HA8800-ic/I	ietStorage120
 ● 日本・ジ ● システム設定 ● オットワーク構成 ● オットワーク構成 ● オットワーク構成 ● オットワーク構成 	Windows Units' Xa(T)	10日 リモーナます R.TOTAL 10	tent
	ARL293472 44142 70	12.2. Square Final Data Square Solution So	
			R



参照または変更したいユーザやグループに関連する共有を選択します。

[許可したクライアント]

選択した共有に対して、アクセス権限を設定したクライアントのネット マスク、アクセス権 *(RO* あるいは RN) および スカッシュ情報が表示さ れます。

アクセス権限の追加

[Permitted Client]

追加するクライアントの名前を入力すします。

このフィールドのデフォルト値は"*"です。つまり、すべてのクライアントには最低 "*"アカウントが割り当てられます。

[ネットマスク]

クライアントのネットマスクを入力します。必ずご使用のネットワーク 環境に従って設定してください(例として 255.255.255.0)。空白にした 場合、そのクライアントは制限されません。

[アクセス権]

クライアントへ読み取り専用(Read-Only)あるいはフルアクセス (Read/Write)の権限を与えるかを設定します。

[Root Squash]

Root Squash 機能を有効あるいは無効に設定します。

有効に設定した場合、クライアントコンピュータを通じてルートアカウントで NetStorage120 ヘアクセスしても、ルートアカウントとしての権限を実行することが出来ません。即ち、ルート身分で共有の属性を変更することが出来ません。

無効に設定した場合、ルート身分としてアクセスしたクライアントは共 有の属性を変更することが可能になります。この場合、上記クライアン トは "chmod"コマンドで"rxw(Read、Execute、Write)"設定値を変更する ことができます。"rxw"のデフォルトである 755 (0111:オーナー、0101: グループ、0101:その他)は、ファイルの所有者にはフルアクセス、他の ものは読み取り専用の権限が与えられることを意味します。

[All squash]

All squash 機能を有効あるいは無効に設定します。

有効に設定した場合、すべてのクライアントには"nobody"アカウントと同じアクセス権が与えられます。

無効に設定した場合、各ユーザには各々のアカウントに従ったアクセス 権が自動的に与えられます。

Root Squash 機 能および All squash 機能をともに無効に設定した場合、 UNIX/Linux クライアントは NFS を通じて NetStorage120 にある共有に 対する読み取りや書き込み、アクセス権を設定またはコントロールする ことが可能になります。即ち、UNIX/Linux クライアントは、ユーザやグ ループおよびそのアクセス権に関するすべての管理権限が与えられるこ とになります。

[追加]ボタンをクリックして、設定を適用します。

アクセス権限の削除

許可したクライアントの左の[削除]チェックボックスをチェックして [削除]ボタンを押すことにより、そのクライアントを[許可したクライア ント]リストから削除します。 Novell リモート許可

画面上部の[Novell]タブをクリックして Novell Bindery サーバのユー ザ/グループのアクセス権の参照、設定を行います。

HITACHI		HASSOS-ic/l	etSterage120
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Wednes	Unio UE-F#T	Const.
 大市田市 ブカウンド電景 サキュリティな使 オホルパスワード ロトル市ユードー ロトル市ユード ストレージを使 ストレージを使	HI (195.702)	Balarty-//-0.29-	96-5
	<u></u>	TICES	R

[共有]

アクセス権を設定する共有を選択します。

[Bindery サーバのユーザ/グループ*]

選択された共有に対してアクセス権限を設定していない Bindery サーバのユーザ/グループが表示されます。

[許可したユーザ/グループ*]

選択された共有に対してアクセス権限を持つ Bindery サーバのユーザ/ グループが表示されます。 [ページ]

[Bindery サーバのユーザ/グループ*]および [許可したユーザ/グルー プ*]は100 ユーザ/グループ単位でページ分割して表示されます。[ペー ジ]枠に直接ページ数を入力してキーボードの[Enter]を押すか、ページ 横の[三角マーク]をクリックしてページを移動することができます。

ITACHI			NASCOG-IC/NC	latviay
0 4-1-11	Western	ń.	Shin	Revel
コシステム語言 コキットワーク構成	Novel/Jモート計可			coop
大山田市		[U109] M		
107-07-188	#48.8.1-9-194-1	84	Basicy#-11-0.2-9-9	+
B D-hs.z-fr-	NEXED THAT	(SARING B	Π	
355-28#	UNESCHERCERCE CONTRACT UNERSTANS	Complex Sector		
■ ジステムのポンチナンス	IEEPGE PAG IEEPGA PAG IEEPGA PAG	-		
105701	150704 FWO	and its	-	
	15000 000 3		A.c.	
1000		and the second		- 6
1		88 44	an.	
				Part 1

アクセス権限の追加

ユーザまたはグループのアクセス権限を追加するには、[Bindery サーバのユーザ/グループ*]リストからユーザまたはグループを選択し、[<<読み取り専用]あるいは[<<フルアクセス]をクリックして[許可したユーザ/グループ*]に追加して[更新]をクリックすると設定が適用されます。

[Bindery サーバのユーザ/グループ*]下の[全てを選択] をクリックする と[全てのユーザ/グループを選択]画面が現れます。



ここで、[読み取り専用で追加]あるいは[フルアクセスで追加]を選択して[更新]をクリックすると[Bindery サーバのユーザ/グループ*]の全て ユーザ/グループ(複数ページある場合には全ページ分)を設定すること ができます。

アクセス権限の変更

ユーザまたはグループのアクセス権限を変更するには、[許可したユーザ /グループ*]リストからユーザまたはグループを選択し、[許可]リストか ら[読み取り専用]、[フルアクセス]または[拒否]を選択し、[更新]をク リック[更新]をクリックすると設定が適用されます。

[許可したユーザ/グループ*]下の[全てを選択] をクリックすると[全てのユーザ/グループを選択]画面が現れます。

Microsoft Strenet Explore	
てのユーザバグループを選択	1
USERI IAADIBD:##	
コルアウセスにまま	
202	
4:0x	
(変換) キャンセル	1
	Noncontainer (Explore でのユーザ/グループを選択 USER! 込み和バル和:まま ついアうセスにまま あ正 自由

ここで、[読み取り専用に変更]、[フルアクセスに変更] または[拒否] を選択して[更新]をクリックすると[許可したユーザ/グループ*]の全て ユーザ/グループ(複数ページある場合には全ページ分)を変更すること ができます。

アクセス権限の削除

[許可したユーザ/グループ*]リストから削除するユーザまたはグループを選択し、[削除>>]をクリックして[Bindery サーバのユーザ/グループ*]に戻して、[更新]をクリックすると設定が適用されます。

[許可したユーザ/グループ*]下の[全てを選択] をクリックすると[全てのユーザ/グループを選択]画面が現れます。

ここで、[削除]を選択して[更新]をクリックすると[許可したユーザ/グ ループ*]の全てユーザ/グループ(複数ページある場合には全ページ分) のアクセス権を削除することができます。

注意:複数ページがある場合には、[更新]をクリックしないで、ページ を移動すると自動的に設定が更新されます。

- ヒント

 [許可したユーザ/グループ]あるいは[す べてユーザ/グループ]に*が付いている名 前はグループ名です。

ストレージ管理

RAID 設定

ここでは、現在の RAID 状態またはファイルシステムの設定内容を参照および変更します。

<u>注意1:RAID 構成を変更すると、システムにあるすべてのユーザデー</u> <u>タが失われます。</u>

<u>注意2:HDD 障害検出時は、絶対に電源を OFF にしないで下さい。また、 「すべての構成をデフォルトヘリセット」、「RAID の再構築」および「ソ フトウェアのアップデート」は行わないでください。これらはいずれも お客様データ消失の原因となります。</u>



[現在の RAID 設定]

現在の RAID 構成および状態を表示します。

[ファイルシステム]

現在の使用されているファイルシステムを表示します。なお、本製品で は、Ext2のみのサポートとなっております。EXT3 はサポートしておりま せん。

[RAID の設定を変更]

RAID 設定を変更する場合は、[RAID の設定を変更]をクリックします。

[RAID 構成]画面が開きます。

Adverator (InChalger12) - Nacional	blend Labor		فللتلم
HITACHI		HASOOO-ie/	NetStorage120
	07 Fax0 5 C Fax0 5 C Fax0 5 C Fax0 5 C Fax0 0 C Fax0 0 C Fax0 0 27+(4/2)27 Δ	FAILUTER FULL FULL	
0 0 0 7 0 1			

変更したい RAID 構成にチェックをして[次へ]をクリックすると、[変更の確認]画面が開かれます。

注意:ファイルシステムが変更可能ですが、本製品では EXT2 のみをサポ ートしております。EXT3 はサポートしておりません。



この画面は、現在の RAID 設定および新しい RAID 設定が同時に表示され ますので、変更する内容を確認した上で、[実行]ボタンをクリックして 設定を適用してください。

ディスクキャッシュ

ディスクのキャッシュ機能を有効あるいは無効にするかを設定します。

注意:ディスクキャッシュ機能を有効に設定する場合は、ファイル一時 保管(スナップショット)機能をご使用にならないでください。 「一週間に一度スナップショットを取得する」 OFF 「一日に一回スナップショットを取得する」 OFF 「指定した時間毎に取得する最大スナップショット数」 0

<u>注意:ディスクキャッシュとファイルー時保管(スナップショット)機能の同時使用はサポートしておりません。</u>



[ディスクキャッシュ設定]でディスクのキャッシュ機能を有効あるいは 無効にするかを設定します。ディスクキャッシュは、ファイルを一時的 に保存して読み取りや書き込みをより早く行なわれるようにする領域で す。

[更新]をクリックして選択内容を適用します。



 ディスクキャッシュ機能を使用する際は データ保護のために、必ず UPS を接続して ください。

ファイルー時保管(スナップショット)

ファイルー時保管とは、指定した時刻にスナップショットを取得した時点からの 変更されたファイルを一時的に保管します。

ファイルー時保管(スナップショット)が実行されると、各共有フォルダ内に "_snap"フォルダが作成され、ファイルが一時的に保管されます。

HASOGO-IC/N	letStorage120
 Exce Exce Exce <th< td=""><td>-0</td></th<>	-0

[ポリューム]

ファイル一時保管機能で保存するボリュームを選択します。

[ファイルー時保管機能用に確保したディスク容量]

ファイルー時保管機能で使用するディスク容量の割合を表示します。設 定範囲は10%、20%、30%のいずれかです。また、設定を変更するには RAID の再構築が必要となります。

[一週間に一度スナップショットを取得する]

[ON]に設定すると、毎週日曜 0:30 にスナップショットを取得します。取 得後、"_snap"フォルダ内に"weekly1"が作成されます。

[一日に一度スナップショットを取得する]

[ON]に設定すると、毎日 0:15 にスナップショットを取得します。取得後、 "_snap"フォルダ内に"daily1"が作成されます。

[指定した時間毎に取得する最大スナップショット数]

スナップショットを保存する履歴数を設定します。設定値は0から3の 範囲で設定できます。0を指定した場合は、本機能は無効となります。 さらに1日の特定時間にスナップショットを保存するようにチェックボ ックスにチェックします。取得後、"_snap"フォルダ内に設定した値に よって"hourly1"~ "hourly3"が作成され、設定した値の数だけ世代 管理ができます。なお、最新のスナップショットは常に"hourly1"に、 次に古いスナップショットは"hourly2"、最も古いスナップショットは "hourly3"で管理されます。

[更新]をクリックして上記選択内容を適用します。

注意1:ファイルー時保管(スナップショット)機能をご使用の際は、 必ずディスクキャッシュを無効に設定してください。 ディスクキャッシュとファイルー時保管(スナップショット)機能の同 時使用はサポートしておりません。

注意2:ファイルー時保管機能(スナップショット機能)は時間毎に3 世代、日/週毎に1世代の合計5世代分の設定が存在しますが、実際に 設定できるのは時間毎/日毎/週毎のいずれか1種類のみです。つまり、 時間毎であれば3世代、日毎/週毎であればそれぞれ1世代分のファイ ルー時保管機能(スナップショット機能)が利用できます。

注意3:ファイルー時保管機能(スナップショット機能)の設定を変更 する場合は、1度すべての設定を無効(「一週間に一度スナップショッ トを取得する」 OFF、「一日に一回スナップショットを取得する」 OFF、「指定した時間毎に取得する最大スナップショット数」 0)にし て更新ボタンを押してから行ってください。 **注意4**:ファイルー時保管機能(スナップショット機能)を利用できる 構成は、ファイルシステムが EXT2 でかつ RAID5 または RAID5 with Spare の場合のみです。これ以外の構成では、ファイルー時保管機能(スナッ プショット機能)を利用できません。

注意5:ファイルー時保管機能(スナップショット機能)を利用するとファイルの書き込み性能が著しく低下します。

ファイル管理

Alterate Dellinger12) - House	F Servicer Scalars	Concession of the local division of the loca	Statement of the local division of the local		ALTIN
HITACHI			HASOOO-ie	/Nets	itorage120
		NetStone	ge120		-
 キットワーク構成 キーカイ管理 アトワント管理 オーレット管理 オーレット管理 オレレット管理 オレレット管理 オレレット管理 オレレット管理 オレレット管理 オレレット管理 オレレット管理 オレレット管理 オレレット管理 オレレット アレント レンストルのメンテナンス レンストルのメンテナンス ログアウト 	47/3-4 Williame 1	27+1A	住地ストモ人工学 25,000/37,200 840 112,4004 35,00 112,4004 35,08 112,4004 35,08 112,4004 35,08 112,4004 35,08 04,07,08	2010 955 8075 8075 8075 8075 8075	

このページでは、ボリューム毎およびファイルー時保管領域毎の使用済 み/最大容量、使用率を表示します。ユーザデータ領域がいっぱいにな った場合、または、ファイルー時保管領域が80%を超えた場合は、 NetStorage120から警告メールが送信されます。

状態

接続



NetStorage120 ヘログオンしたユーザまたはグループが一覧表示されま す。各ユーザの接続時間、ユーザ名、機器名が表示されています。

ハードウェア状態

本システムの主なハードウェアの状態を表示します。



CPU 温度、ファンの状態、UPS の状態(UPS 使用時のみ) NIC Mode、LANの状態を表示します。これらの状態は定期的に更新されます。

System IdentificationLED は、NetStorage120 のフロントパネル上に表示している PowerLED の状態を表示します。また、この System Identification LED をクリックすると、PowerLED を点滅させ、複数の NetStorage120 の中から該当の1台を識別することができます。

LAN の状態は、「無効」に設定されている場合は黒色の丸、「有効」に設定されているがケーブルが抜けているなどリンクしていない状態の場合は黄色の丸で表示されます。

イベントログ



NetStorage120 に発生した重要なイベントの詳しい情報を参照することができます。

ここで参照できるイベントは次の4 種類があります:情報、警告、エラーおよび 重大イベント。

[ログレベル表示設定]の下にある上記イベント種類に対応するボックスをチェックすることにより、イベントログに表示するイベントを選択することが出来ます。

[リフレッシュ]をクリックすると、イベントログの内容が更新され、選択したイベント 種類のみが表示されます。

[クリア]をクリックすると、イベントログとアクセスログの内容がすべて削除されます。

[テキストとして開く]をクリックするとテキストファイル形式でログを開く事ができ ます。この操作により、「.txt」形式ファイルに関連付けられているアプリケーシ ョンが自動的に起動され、イベントログの内容が表示されます。起動したアプリ ケーションから、「別名で保存」を実行することにより、イベントログの内容を保 存する事が可能です。

この時、アクセスログの内容も同時に保存されます。

本機能は、以下の装置形名、およびファームウェアバージョン以降でご使用になれます。

型名 GJONS126-54NN1N0 のシステムバージョン 3.00.h010.b37 型名 GJONS127-44NN1N0 のシステムバージョン 3.00.S18.r07h

注意:イベントログの内容を削除すると、復元することはできません

アクセスログ

2 127ABE			マクセスログ
コキャトワーク構成			Wilatta
		8-6	2.0.4
TROJER .	3002	OPI	aiart Lagast POBUC hers 172 17 25/81
日 ストレージを用	Sep 18 02 18:39 2007	NOP.	eylectly Logent New 00:00:00:00:00:00:02:44:24:00
10 00	Sep 18102 18:05 3082	100	USERT legent free 66/902 172
# 11-POXFMM	Sep 18 02:17 23 3002	APP -	USEPT login 768* from 06362.172
CACTRINS	Sep 18102-12-10 3082	499	USERT loge PUBLIC type 80852 172
+= >3740007773 -= \$22-5 = \$2707	549 10 02 18 20 2002	NCP.	solody Login FUELC then IN 100 00 00 00 00 42 44 24 10
	Sep 10/02-18-14 2002	NCP	noteolty Login USENTI Italia 00.00.00.00.00.00.00.42.46.34.60
	549 10 02 15 80 2002	ors	sterf Lage PUBDC foe 172 17 25 81
	Sep 10.02.15.31 2007	ors	ste2Lage PUBDC fore 172 17 26 7
			207
			The second

NetStorage120 にアクセスしたクライアントの情報を参照することができます。

[リフレッシュ]をクリックすると、アクセスログの内容が更新されます。

[クリア]をクリックすると、イベントログとアクセスログの内容がすべて削除されます。

<u>注意:アクセスログ内容を削除すると、二度と復元することができませ</u> <u>んので、注意して行なってください。</u>

システムのメンテナンス

ソフトウェアのアップグレード

NetStorage120 のシステムをアップグレードすることができます。定期的に確認 して頂き随時最新版をご使用いただくことを強く推奨致します。

アップグレードする為のソフトウェアは下記 URL より最新版がダウンロード可能 となっております

URL: http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/download/type/ha8000_ie.html

<u>注意1:HDD 障害検出時は、「ソフトウェアのアップデート」は行わない</u> <u>でください。データ消失の原因となります。</u>

<u>注意2:本作業はお客様自身で行っていただく作業です。</u> <u>本装置を安定して運用して頂くためにも、上記サイトを定期的にご確認いた</u> だき、常に最新版のファームウェアをご使用頂きますようお願いいたし ます。


[はい、続けます]ボタンを押すます。



[ソフトウェアのアップグレード]画面が開きます。[参照]をクリックしてアップグレードファイルのパスを指定します。

次に、[アップグレード]ボタンを押してアップグレード作業を始めます。

デフォルトヘリセット



対応する[リセット]ボタンをクリックするとシステムの設定内容をデフォルトの出荷値へ復元することができます。

[共有構成のリセット]

共有関連の情報がすべて削除されます。

[ユーザ構成のリセット]

許可されたユーザ/グループに関する設定や割り当て制限が削除されます。

[システム構成のリセット]

システムの構成情報がすべて削除されます。

[すべての構成のリセット]

システムのすべての構成や設定が削除されます。

<u>注意1:「すべての構成のリセット」を実行するとRAIDの再構築が行な</u> われるため、データは全て削除されます。 <u>注意2:HDD 障害検出時は、絶対に電源を OFF にしないで下さい。また、 「すべての構成をデフォルトヘリセット」、「RAID の再構築」および「ソ フトウェアのアップデート」は行わないでください。これらはいずれも お客様データ消失の原因となります。</u>

再起動



[はい、再起動します]ボタンをクリックするとシステムが再起動します。

シャットダウン



[自動シャットダウン]機能を起動するイベントを指定することができま す。ファンが故障した場合や、CPU が異常に加熱した場合、NetStorage120 は自動的にシャットダウン致しますので、チェックを外さないでください。

[更新]をクリックすると、上記の設定が適用されます。

NetStorage120 をシャットダウンするには、[はい、シャットダウンします]をクリックしください。

NetStorage120 のフロントパネルにある電源スイッチを1秒以内で押す ことによって、システムをシャットダウンすることも出来ます。

モジュール

インストールモジュール

アップグレードや追加機能などのソフトウェアを検索し、インストール します。[参照]をクリックしてソフトウェアを指定した後に、[インスト ール]をクリックします。

注意:本機能は現在サポートしておりません。

HITACHI	HA8888-le/NetStorage128		
trate trate	4224-A-E92-A C224-A-E92-A294AEBACCCCA IIII IIIII IIIIIIIIIIIIIIIIIIIII		

ログアウト



[ログアウト]をクリックしてダイアログボックスが表示されたら、[OK] をクリックしてログアウトして、[管理ページ]を終了します。



以上が[管理ページ]での NetStorage120 の設定方法です。

ー度[セットアップウィザード]設定が完了していれば、ManageToolの [詳細設定]ボタンをクリックすると、[管理ページ]のログインページが 開きます。また、ブラウザを起動して NetStorage120の IP アドレスを URL として入力することにより、[ログイン]ページにアクセスすること も出来ます。

[ログイン]ページでも、NetStorage120 にあるすべての共有およびそれに 関するコメントを参照することができます。



[マイプロファイル]

[マイプロファイル]を選択して、[アカウント名]にローカルアカウント 名を入力、[パスワード]にそのアカウントのパスワードを入力して[ログ イン]をクリックすると、ローカルアカウントとしてログインします。こ こでは、ローカルアカウントのパスワードを変更したり、ユーザ割り当 てを参照できます。

44 70.73	116	
コーザモ	USENI	
抑しいパスワード		
教しいバスワードの確認		
ユーザ割り当て(使用済み)最大 容景) グルーナ	105-610000 MEI	
<u> </u>	91	

第6章 サーバに保存されているデータの バックアップとリストア

ネットワークから NetStorage120 BackupTool を使用して NetStorage120 の データを LAN 上の他の記憶装置にバックアップすること (およびリス トアすること) ができます。

このツールにより以下の2種類のデータをバックアップ(または、リストア)する ことができます。

1. システム設定のバックアップ

すべてのサーバの環境設定、セキュリティオプション、ネットワーク設定 の一部(Apple Networking, Novell Networking)、SNMP 環境設定、UPS 管理の設定、ユーザカウントとグループの設定が保存できます。 NetStorage120 が Windows ドメインに属している場合は、Windows のド メイン情報(ドメイン名、PDC 名、PDC に持つアカウント) も同時にバック アップします。また、NetStorage120 が NIS サーバに属している場合は、 NIS のドメイン情報(NIS サーバ名、NIS サーバがもつアカウント)も同時 にバックアップします。したがって NetStorage120 にデータを復元する 場合は、ドメイン情報も復元され、NetStorage120 が Windows ドメイン /NIS ドメインに統合されます。

2. データのバックアップ

共有フォルダ内に保存されているデータおよびユーザのhomeフォルダ に保存されているデータをバックアップできます。

システム情報とデータの両方を同時にバックアップすることも可能です。

バックアップ

NetStorage120 BackupTool を起動し、バックアップダイアログボックス を開きます。NetStorage120 BackupTool を起動するには、 HA8000-ie/NetStorage120 Utility Media CD を CD-ROM ドライブに入れ、 "CD-ROM ドライブ:¥UTILITY¥BackupTool.exe" を実行してください。ま た、ManageTool 上から「バックアップ」ボタンを選択することにより起 動することも可能です。

バックアップを実行する際は、管理者のパスワードが求められます。

「ックアップするNA	Sサーバを選択	してください。:		
サーバ名	NetStora	pe120		
IPアドレス:	192.168	2.166		
オブション IF システム設定の IF データのバック IF 圧縮	ひバックアッゴ アッゴ	バックアップの種類 - 説明 すべてのデータをパー	完全パックア ックアップ	'v 7 _1
	作成日時の	12/05/21 午後 409-41		
ファイル名	E¥test.bbi	k		参照
- 上書きオブション-				
	HatiBho			

[サーバ名]

バックアップする NetStorage120 の名前が表示されます。

[IP アドレス]

バックアップする NetStorage120 の IP アドレスが表示されます。

[選択]

同じ LAN セグメント上に存在する NetStorage120 を自動で検出します。 検出された NetStorage120 からバックアップしたい NetStorage120 を選択 してください。選択すると、バックアップするサーバ名と IP アドレスが 自動で入力されます。

[オプション]

システム設定のバックアップとデータのバックアップを行うかどうか設 定します。両方同時に行うこともできます。また、「圧縮」を有効にする ことでバックアップファイルを圧縮することも可能です。

[バックアップの種類]

バックアップの種類には、「完全バックアップ」と「差分バックアップ」 があります。「完全バックアップ」を選択すると、すべてのデータをバッ クアップします。「差分バックアップ」を選択すると、完全バックアップ を実行した後に変更されたファイルのみをバックアップします。

<u>注意:差分バックアップは完全バックアップの後の差分になります。従って、</u> 差分バックアップの後、再度、差分バックアップを実行しても、最初の差分バッ クアップの後の差分にはなりません。

[コメント]

バックアップデータに付けるコメントを記述します。リストアする際は、 このコメントを基にリストアデータを選びます。

[ファイル名]

バックアップファイル (*.bbk) を保存するパスを 「参照」 をクリック して選びます。バックアップファイルには、バックアップした日付、バッ クアップの種類等の情報は記録されません。ファイル名にそれらの情報 を書きこんでおくとよいでしょう。また、この項目を入力すると、この バックアップのスケジュール設定ができる「スケジュールに追加」ボタ ンが有効になります。

例 NetStorage120_system_20020701.bbk

[上書きオプション]

「ファイルの最後に追加」を選択すると、前回バックアップしたデータは消えず に、今回バックアップするデータは前回のバックアップファイルに追加されま す。「ファイルを上書き」を選択すると、データは上書きされ、前回バックアップ したデータは消去されます。

[バックアップ開始]

このボタンをクリックすることで、設定したバックアップが開始されま す。スケジュールでバックアップしない場合はこのボタンを押します。

[スケジュールに追加]

管理者のパスワードとタスク名を指定すると、Windowsのタスクマネージャが起動されます。タスクマネージャで設定したスケジュールで、「ファイル名」欄で指定したバックアップファイル(*.bbk)が実行されます。 タスクマネージャの操作方法は、Windowsのタスクマネージャに関するマニュアルを参照してください。

サーバにデータを復元する

NetStorage120 BackupTool を起動し、バックアップダイアログボックス を開きます。そこから、さらに「リストア」タブを選択してください。 NetStorage120 BackupTool を起動するには、HA8000-ie/NetStorage120 Utility Media CD を CD-ROM ドライブに入れ、"CD-ROM ドライ ブ:¥UTILITY¥BackupTool.exe" を実行してください。また、ManageTool 上から「リストア」ボタンを選択することにより起動することも可能で す。

リストアを実行する際は、管理者のパスワードが求められます。

サーバ名 197月レス:	NetStorage120	選択
アイル名	C#NASbeckup.bbk	参照
リストアするデ	ータにチェックを入れてください。	
日 ファイル名		
□ ファイル名 「作成日	6時02/06/21 午後 409.41	
 ファイル名 し作成日 ビックマッサタ 	6 1時02/06/21 午後 40941 1992 - ビックアッセル た 「ビックアッゴの」 「サーバタ	⊃r√lldt
 □ ファイル名 □ 作成日 パックアップ/ ✓ システム影 	。 時02/06/21 午後 409:41 物容 バックアップした_ バックアップの_ サーバ名 校定_ 02/06/21 午後 _ 完全バックアップ NetStorag	- ファイルウ e=120 10KB

[サーバ名]

リストアする NetStorage120 の名前が表示されます。

[IP アドレス]

リストアする NetStorage120 の IP アドレスが表示されます。

[選択]

同じ LAN セグメント上に存在する NetStorage120 を自動で検出します。 検出された NetStorage120 からリストアしたい NetStorage120 を選択して くでさい。選択すると、リストアするサーバ名と IP アドレスが自動で表 示されます。

[ファイル名]

リストアするファイル (*.bbk) のパスを 「参照」 をクリックして選び ます。また、この項目を入力すると、リストアするファイル名が表示され ます。

[リストアするデータにチェックを入れてください]

実際にリストアしたいデータをチェックしてください。

[リストアする前に全てのデータを削除する]

リストアする前に全てのデータを削除する場合は、このチェックを有効 にしてください。

[リストア開始]

リストアするデータを指定後、このボタンをクリックすると、リストア を開始します。リストアする前には管理者パスワードが求められます。

注意:

- NetStorage120 のデータをローカルマシンにバックアップしたあと、 NetStorage120 のハードディスク環境設定を変更しますと、データ が正しく復元されない場合があります。例えば、データバックアッ プ時にハードディスクが Non-RAID に設定されいて、データ復元 時は環境設定が RAID 0 に変更されているような場合、データが 正しく復元できないことがあります。ハードディスクの環境を変 更する場合はご注意下さい。
- ネットワーク設定が現在の環境と異なるバックアップデータを復 元すると、NetStorage120にアクセスできなくなる事があります。 誤って間違ったネットワーク設定を復元して NetStorage120にア クセス出来なくなってしまった場合は、NetStorage120 ManageToolの簡易設定を使ってネットワークの設定をやり直し てください。
- 管理者のパスワードを忘れてしまった場合、設定の変更やバック アップなどを行うことは一切できなくなります。管理者のパスワ ードを復元する際はバックアップしたパスワードを覚えているか、 ご注意ください。
- BackupTool にて、NetStorage120のバックアップを行う場合は、必ずバックアップの対象となるNetStorage120のソフトウェアバージョンに対応したBackupToolを使用してください。また、リストアを行う場合は、必ずバックアップを取得したときと同じバージョンのBackupToolでリストアしてください。(バックアップ対象とリストア対象のNetStorage120のソフトウェアバージョンが異なる場合でも同様です。)

第7章 ARCserve のインストールと起動

<u>注意:ARCServe は以下の型名の装置のみサポートしております。</u>

- GJNS0126-54NN1N0
- GJNS0127-44NN1N0
- GJ0NS128-8DNN1N0

上記以外の装置では使用することができません。

下記手順に従い、BrightStor(TM) ARCserve(R)7 for Linux Advanced Edition Certified English on Japanese をインストールすることにより、NetStorage120 に実装された SCSI ボードから直接バックアップデバイスにバックアッ プを取得することが可能となります。

- 1. NetStorage120 と DAT チェンジャの電源が OFF になっていることを確認してください。
- 2. NetStorage120 の PCI スロットに SCSi ボードを取り付け、DAT チェ ンジャと NetStorage120 を SCSi ケーブルで接続してください。
- 3. DAT チェンジャの電源を ON にしてください。
- DAT チェンジャの起動が完了すると DAT チェンジャ前面の液晶 表示が「Insert Mag」となるので、これを確認した後、テープ装着 用スロットにテープデバイスを装着しDATチェンジャに挿入して ください。
- テープデバイスの認識が始まります。(機種によっては、自動で テープデバイスが認識されない場合があります。その場合はDAT チェンジャ前面にある「Load Tape」ボタンを押し、テープを手動 でLoad してください。ただし、この場合、チェンジャ部分が故障 している可能性もありますので、DAT チェンジャのマニュアルを 参照してご確認ください。)
 認識の完了は、DAT チェンジャ前面の液晶表示が「Mag Check」 「Mag Loaded」に変わることで確認します。
- テープデバイスの認識が完了したら、NetStorage120 とクライアン ト PC を LAN ケーブルで接続し、NetStorage120 の電源を ON にし てください。

- NetStorage120の起動が完了したら、クライアント PC から ManageToolを起動し、ARCserve をインストールする NetStorage120 を選択してください。(第2章参照)
- クライアント PC に ARCserve インストール CD をセットし、 ManageTool のメニューから[実行する]-[ARCserve のインストー ル]を実行します。

注意:ARCserve をインストールする際は、必ず DAT チェンジャの 電源を入れた状態および NetStorage120 との SCSi 接続がされている 状態で行ってください。ARCserve のインストール時に DAT チェン ジャを起動しておかないと、ARCserve を再びインストールするま で、NetStorage120 が DAT チェンジャを認識できなくなることがあ ります。

 管理者パスワードを入力すると、選択した NetStorage120 に自動 でインストールされます。また、ARCserve Agent のみをインスト ールして他のバックアプサーバにデータを保存する場合、
 "Install ARC Agent Only"をチェックしてください。

ARCserveのインストール		×
サーバ名	192.168.2.168	ОK
管理者バスワード	******	
ARCserveのCDが入っ てください。	っているCDROMドライブを選択し	キャンセル
CDROMドライブ:	D: •	
🗆 Install ARC Agent	t Only	
コピ	一中 D:¥linux¥ARCserve¥*.*	

- ManageToolからARCserveをインストールしたNetStorage120を選択し、「詳細設定」ボタンを押してください。
- 管理ページにアクセスするためのログイン画面が表示されるので、
 管理者のパスワードを入力し、管理ページにログインしてください。

12. 管理ページの左メニューから「モジュール」-「ARCserve」を選択 してください。



- 13. ARCserve7の設定画面が表示されるので、「Server 状態」および 「Agent 状態」を有効にして、「更新」ボタンを押してください。
- 14. 更新が完了したら、「Connect To ARCserve Administrator Page」ボタンを押してください。



ARCserve が起動し、次のメニュー画面が表示されるので、
 「Devices」を選択してください。

16. ARCserve へのログイン画面が表示されるので、「User Name」に "arcroot"、「Password」に"admin"と入力して、「OK」ボタン を押してください。

Domain Name:	hitachi.co.jp
User Name:	arcroot
Password:	****
ОК	Cancel Help

17. Default ARCserve Host の画面が表示されるので、バックアップした い NetStorage120 を選択して、「OK」ボタンを押してください。

🐂 Default A	RCserve Host	
Please selec	t a default AR	Cserve host:
NetStorage	20 1	
1		
OK	Cancel	Help
言言:11/27	174711	

18. Device Manager が起動するので、「Device Group Configuration」ボ タンを押してください。

(Device Respond ()) - BRCarrier 10 Advanced Bollow File Device Rep	8 Dia
Breckertat z III	2148 A A
Adapter Vers (a)	
Router bir	mater
ha	(BeA
Rene	(and)
Showed Therein	ier (2.
·	
The True Scott	19 9 9 Herzberaget 20,3 merant 06/27 8. 65/27

 Device Group Configuration の画面が表示されるので、「Device」タ プの「GroUPS」にある DAT デバイスを選択して、「Remove」ボ タンを押してください。

Circup Name
Name.
Hannan II
Delote.

20. 「Library」タブをクリックして、「New」ボタンを押してください。

Device Group Configuration		×
Groupe	Available Devices:	
	OK Cancel Help	

21. New Group を追加する画面が表示されるので、「New Group」に適 当なグループ名を入力して、「OK」ボタンを押してください。

New Group		×
New Group	AAA	
Starting slot:	1	×
Ending slot:	6	<u> </u>
ОК	Cancel	Help
警告:アプレット ウィ	 ንኑን	

 「GroUPS」に、作成したグループが追加されるので、「Available Devices」にある DAT デバイスを、作成したグループに「Assign」 ボタンを押して追加してください。追加したら、「OK」ボタンを 押してください。

roups B 🕤 HP CETHON (0. B. 1)	Available Devices:	2 0
AAA (Stots: 1 - 1	Contract 22	
	Group	
	Modiły. Delete.	

23. 次の画面が表示されたら、「OK」ボタンを押してください。



24. 次の画面が表示されたら、「Yes」ボタンを押してください。

Device Group Configuration
 ←
New configuration will take effect when the media service restarts. Do you want to close t he device manager and restart media service now? (You need to run device manager again after the media service comes back up.)
Yes No Help
警告 : アフჀット ウィンドウ

25. 次の画面が表示されたら、「Yes」ボタンを押してください。

Device Group Configuration	1
H=	
Press "Yes" to refresh the device manager Media Service (asmediad) has come back up!	
Yes No Help	
警告 : 77 lv h ウルトウ	1

26. Device Manager の左枠で次のようにテープデバイスが表示された ら完了です。(下の画面はスロットにテープデバイスが1巻だけ セットされた状態のものです。)

Fin Device Hels		
Adata Ver. +		
 Image: Control of the second second	Samor Data	
Penalty	BL/22 & Betähnunget20, Lanureat BL/22 & D	

27. DAT チェンジャの認識は完了しました。必要に応じて ARCserve のマニュアルを参照しバックアップ/リストアを行ってください。

注意:

- 1. ARCserve のライセンス入力は「Upload ARCserve 7 license file」から行ってください。
- ARCserve ソフトウェアに含まれる下記オプションソフト ウェアは動作いたしません。

• InocuLAN

- Oracle Agent
- 3. NetStorage120 では下記の製品にのみ対応しています。下記 以外の製品はインストールしないでください。

• BrightStor(TM) ARCserve(R)7 for Linux Advanced Edition Certified English on Japanese

- ARCserve を使用して、ディレクトリ名に日本語が使用されているディレクトリを指定して、バックアップする事は出来ません。ただし、指定したディレクトリ(英数字のディレクトリ)以下に、日本語が含まれる場合はバックアップする事が可能です。
- 5. ファイルー時保管機能(スナップショット)で作成された ファイルのバックアップはサポートしておりません。
- ARCserve ではデータのバックアップ/リストアのみ可能で す。システム情報のバックアップ/リストアはできません。

第8章 システムのリカバリ方法

システムを工場出荷時に戻す方法は、通常は第5章「システムのメンテ ナンス」 - 「デフォルトヘリセット」より実施いただけますが、管理 者パスワードの紛失等により、管理ツールにアクセスできない場合のみ 実施してください。

<u>注意:本操作はお客様の設定、およびデータをすべて破棄してしまう為</u> <u>本操作を行う場合は、事前にバックアップを実施した上で行ってくださ</u> い。

1. リカバリ用 PC の準備

- ・ 「付録 5 リカバリ用 PC スペック」を参考にリカバリ用 PC を一台 準備してください。
- リカバリ用 PC に「HA8000-ie/NetStorage120 Utility Media CD」
 を挿入してください。
- ・ リカバリ用 PC を起動して下記の画面が表示されていることをご確 認ください。

KAICHO 1CD Linux Ver 1.14f (2003/07/09) Kernel 2.4.20-18.7 on an i686

k1cd login:

2. NetStorage120の準備

「HA8000-ie/NetStorage120 ハードウェアマニュアル」の 2.5 章「各部の名称と機能」を参考に NetStorage120 本体の背面にある各ポートにキーボードとディスプレイを接続してください。なお、ディスプレイの電源は入れておいてください。

3. リカバリ用 PC と NetStorage120 を接続

 リカバリ用 PC と NetStorage120 の LAN 1 のポート (「HA8000-ie/NetStorage120 ハードウェアマニュアル 2.5 各部の 名称と機能」のシステム装置背面を参照)をクロスケーブルにて直接 接続してください。
 注意: リカバリ用 PC と NetStorage120 を HUB を返して接続する際に は、必ず他のクライアントが接続していない事を確認してください。

4. NetStorage120の起動

- 「HA8000-ie/NetStorage120 ハードウェアマニュアル 2.5 各部の名称 と機能」を参考に NetStorage120 本体の前面にある「POWER ボタン」を 押してください。
- NAS の電源を入れるとすぐにメーカ名(American Megatrends)が表示される初期画面が出るので、BIOSの設定を変更するために F2 ボタンを押してください。

注意:(F2 ボタンを押す前にメーカ名の表示が切り替わり、次に進んでし まったら、Alt Ctrl Delete ボタンを同時に押してNASを再起動してください。再起動後すぐにメーカ名(American Megatrends)が表示される初期 画面が出るので、再度 F2 ボタンを押してください。)

 下記画面が表示されたら、①を押して「Enter System Setup Utility」を選 択してください。BIOS の設定画面が表示されるので、 を 2 回押して 「BOOT」を選択してください。

Function Select Menu

- 1. Enter System Setup Utility
- 2. Load BIOS Default Settings
- 3. Exit

- 「Boot From Floppy」欄横の「Enable」が選択されていることを確認し、 +
 を1回押して「Disable」に変更してください。
 を1回押すと「Boot From USB CD-ROM」欄横の「Enable」に選択が移ります。
 キを1回押すと「Boot From HDD」欄横の「Enable」に選択が移ります。
 キを1回押すと「Boot From HDD」欄横の「Enable」に選択が移ります。
 キを1回押して「Disable」に変更してください。
 を1回押すと「Boot From PXE」欄横の「Disable」に選択が移ります。
 +を1回押して「Enable」に変更してください。
- を 2 回押して「Exit」を選択し、「Exit Saving Changes」が選択されている状態で Enter ボタンを押した後、「OK」が選択されている状態で Enter ボタンを押してください。NAS が再起動し、インストールが始まります。
- ・ 画面に下記メッセージが表示されれば、インストールは終了です。(この メッセージが表示されるまで約5分かかります。)インストール後、NAS は 自動で再起動します。

OK!

Let's go.

Uncompressing Linux. . . OK booting the kernel.

 メーカ名(American Megatrends)が表示される初期画面が出たら、BIOS の設定を変更するために F2 ボタンを押してください。表3の画面が表示 されたら、2を押して「Load BIOS Default Settings」を選択してください。

Function Select Menu

- 1. Enter System Setup Utility
- 2. Load BIOS Default Settings
- 3. Exit

NAS が自動的に再起動し、OS が起動します。

5. リカバリの完了

- 上記実行後、すべての「HDD Active LED」が黄色点滅し、リカバリを開始いたします。
- ・ 約1時間40分で工場出荷時の状態を復元いたします。
- 復元後は、自動的に起動いたしますので ManageTool で再度設定していただきお使いください。

付録 1 システムのデフォルト環境設定

システム設定		
日付および時間	タイムゾーン	Asia/Tokyo
	時刻同期サービス(NTP)	無効
管理者パスワード	システム管理者(admin)パスワ	Admin
	- ド	
イベント通知	電子メールの言語	日本語(932)
UPS	UPS モデル	None
	シャットダウンまでの間隔	2 分間
ネットワーク構成		
IP アドレス	二重 NIC モード	二重アクセス
	LAN 1 の IP アドレス	IP アドレスを自動的に取得する。
		ネットワークに DHCP サーバが用
		意されていない場合は、192.168.0.1
		が設定されます。
	LAN 2 の IP アドレス	IP アドレスを自動的に取得する。
		ネットワークに DHCP サーバが用
		意されていない場合は、172.16.0.2
		が設定されます。
	Direct Ping	無効
DNS/WINS	DNS	なし(必須)
	WINS	なし
CIFS(Windows)	状態	有効
	セキュリティレベル	共有レベル
	サーバ名	MAC アドレスが設定される
	グループ/ドメイン	WORKGROUP
	PDC サーバ名	なし
	コードページ	日本語(932)
NFS(UNIX)	状態	有効
	NIS サーバ	なし
	NIS ドメイン	なし
AFP(Mac)	状態	有効
	セキュリティレベル	共有レベル
NCP(Novell)	状態	有効
	セキュリティレベル	共有レベル
	サーバ名	MAC アドレスが設定される
	Bindery サーバ	なし
WWW/FTP	WWW ファイルアクセス	有効
	WWW ログインページ	管理ページ
	FTP ファイルアクセス	有効
SNMP	SNMP を有効にする	オフ

共有管理				
新たに作成した共有フォル	ボリューム	Volume 1		
ダのデフォルト設定				
アカウント管理	アカウント管理			
新たに作成したアカウント	ホームディレクトリの作成	オン		
のデフォルト設定 	デフォルトディスク割当	0 MB		
新たに作成したグループの	デフォルトディスク割当	0 MB		
デフォルト設定				
最大アカウント	30000(グループ含む)			
セキュリティ管理				
共有パスワード	読み込み専用パスワード	го		
	フルアクセスパスワード	rw		
ストレージ管理				
RAID 設定	Non-RAID	オフ		
	RAID 0	オフ		
	RAID 1	オフ		
	RAID 5	オン		
	ホットスペア搭載 RAID 5	オフ		
ディスクキャッシュ	ディスクキャッシュの設定	無効		
ファイル一時保管	ファイルー時保管機能(スナッ	10%		
	プショット)用に確保したディ			
	スク容量			
	一週間に一度スナップショッ	OFF		
	トを取得する(毎週日曜 0:30)			
	一日に一回スナップショット	OFF		
	を取得する(毎日 0:15)			
	指定した時間毎に取得する最	0		
	大スナップショット数			
状態				
イベントログ	ログレベル表示設定	警告、エラー、重大		

付録 2 命名規約

サーバ名	・ 15 文字 ・ "~!@#\$%^&*<>/:"'()+ ¥?=`[]"以外の1バイト文字、2バイト文 字、数字、記号を使用できます
アカウント名	 ・ 大文字小文字の区別なし ・ 14 文字 ・ "~!@#\$%^&*<>/:"'()+ ¥?=`[]"以外の1バイト文字、2バイト文字、数字、記号を使用可能
パスワード	 ・ 大文字小文字の区別あり ・ 14 文字 ・ "~!@#\$%^&*<>/:"'()+ ¥?=`[]"以外の英字、数字、記号を使用 可能
共有フォルダ名	 ・ 大文字小文字の区別なし ・ 12 文字 ・ "~!@#\$%^&*<>/:"'()+ ¥?=`[]"以外の1バイト文字、2バイト文字、数字、記号を使用可能

注意:NFS(UNIX)環境では、2バイト(日本語)の共有フォルダ名および ユーザ名 / グループ名は使用できません。また、NFS と他のプロ トコル間で2バイト(日本語)ファイル名を参照した場合、文字化 けする場合があります。

付録 3 NFS 経由でNASをマウントする

NetStorage120 が公開しているディレクトリに NFS 経由でマウントする際は下記 を参考に実施してください。

"mount NAS の IP アドレス:/共有名 マウントディレクトリ"

例:

IP アドレス 192.168.2.1 の NetStorage120 に"SHARE1"の共有ディレクトリ

を作成していてクライアント側の/mnt/NFS にマウントする場合は下記の

コマンドを実行して頂く事でマウントすることが可能です。

mount 192.168.2.1:/SHARE1 /mnt/nfs

付録 4 エラー警告内容一覧

HA8000-ie/NetStorage120から管理者に通知される警告の内容は、下記のとおりです。

N o	発生したイベント	メッセージ内容	メッセージの詳細な内容	イベント ID
1	ディスクがクラッシュし た時	ディスクがクラ ッシュしました	ハードディスクがクラッシュしました。 原因を早急に究明して新しいものに取り替え てください。	1
2	ディスクが復元した時	ディスクが復元 しました	ハードディスクの復元が完成しました。	2
3	ハードディスクが取り外 された時	ディスクが取り 外されました	ハードディスクが取り外されています。 早急にディスクを元へ戻してください。	3
4	ハードディスクが挿入さ れた時	ディスクが挿入 されました	ハードディスクが挿入され、現在再構築中 です。	4
5	ディスクスペースが不足 した時	ボリュームがー 杯になります	ボリュームが一杯になります。 早急に不必要なデータを削除するか、または新 たのものに取り替えてください。 システムが正常に動作するには、ボリューム に最低 10MB の空き容量が必要です。 ボリュームのトータル容量はGB です。 残りの容量はK パイトです。	5
6	ディスクの挿入に失敗し た時	ディスクの挿入 が失敗しました	ハードディスクの追加に失敗しました。 そのディスクが良品であることを確認し、再度 挿入してください。	6
7	ネットワークがクラッシ ュした時	ネットワークがクラ ッシュしました	ネットワークがクラッシュしました。ケーブル が正しく接続されているかを確認してくださ い。ケーブルの接続に異常がない場合、ハード ウェアの購入先へお問い合わせください。.	7
8	ネットワークが復元し た時	ネットワークが復元 しました	ネットワークが復元しました。.	8
9	ファンが故障した時	CPU ファンが異常で す	システムのファンが故障した可能性がありま す。 システムが過熱の為にクラッシュする前に、早 急に新しいファンに取り替えて下さい。	9
10	UPS が故障した時	商用電源の異常を検 出しました	システムが商用電源の異常を検出しました。商 用電源が復旧しない場合、ご使用のデータをク ラッシュから未然に防ぐ為、自動的にご使用の システムをシャットダウンします。早急に異常 の原因を究明してください。	10
11	UPS バッテリ電力が低下 した時	UPS のバッテリ容量 が低下しています	システムが UPS のバッテリ容量低下を検出し ました。システムは正常に再起動しております が、前回のシャットダウンはパッテリ容量が低 下していたため、「シャットダウンまでの間 隔」にて設定いただいた時間以前にシステムを シャットダウンしております。「シャットダウ ンまでの間隔」を短く調整いただくか、新しい バッテリに変更していただくなどの対策を取 られることをお勧め致します。	11

				-
12	CPU が過熱した時	CPU が過熱していま す	CPU の温度が高すぎます。 早急に原因を究明してください。	12
13	ECC に異常が発生した時	ECC にエラーが発生 しました	システムにメモリのシングルバイトエラーが 発生しました。 メモリエージングの為の可能性があります。	13
14	ソフトウェアのアップグ レードに失敗した時	システムカーネルの アップデートが失敗 しました	システムのカーネルのアップグレードが失敗 しました。 原因を究明して再度試してください。	14
15	ソフトウェアのアップグ レードが正常に終了した 時	システムカーネルの アップデートが成功 しました	システムが正しく新しいバージョンにアップ グレードしました。	15
16	バックアップが正常に終 了した時	のバックアップ が成功しました	のバックアップが成功しました。	16
17	バックアップに失敗した 時	のバックアップ が失敗しました	のバックアップが失敗しました。 原因を究明して再度試してください。	17
18	復元が正常に終了した時	の復元が成功し ました	の復元が成功しました。	18
19	復元に失敗した時	の復元が失敗し ました	の復元が失敗しました。 原因を究明して再度試してください。	19
20	不正なシャットダウンを 行った時	不正なシャットダウ ン	不正にシャットダウンされました。 原因を究明して解決してください。 このようなエラーでシステムのデータがクラ ッシュする可能性があります。	20
21	ディスクの構成が変更さ れた時	ディスクの構成が変 更されました	ディスクの構成が変更されました。 をチェックして詳しい情報を入手してくだ さい。 システムが正しく動作させるために、早急に構 成を正しく設定してください。	21
22	ディスクの動作に異常が 発生した時	ディスクの動作 に異常が発生しまし た	のディスクの動作に異常が検出されました。 システムをシャットダウンし、元の RAID ディ スク構成に復元してください。さもないと、シ ステムが正しく動作しなくなります。	22
23	S.M.A.R.T Error が発生し た時	DiskS.M.A.R.T Error	S.M.A.R.T Error on Hard Disk is detected. Please check if backup is necessary and replace a new Hard Disk as soon as possible.	23
25	(報告) テストメールを送信した 時	テストメールの送信	からのお送りしたテストメールです。 警告用電子メールの宛先は正しく設定されて います。 引き続き、他の環境設定を行ってください.	
26	UPS ケーブルに異常があ る時	UPS が検出できませ ん	システムは UPS を検出できません。 ご使用の UPS の電源が入っているか。または、 UPS 接続ケーブルが正しい物であるかご確認 ください。	25
27	UPS が回復した時	UPS の状態が正常に 戻りました	UPS の状態が正常に戻りました。システムは、 正常に動作しております。	26
28	ファンが回復した時	Fan が正常に戻りま した	Fan が正常に戻りました。Fan は、正常に動作 しております。	27
29	CPU の温度が回復した時	CPU 温度が正常に戻 りました	CPU 温度が正常に戻りました。¥n¥tCPU は、正 常に動作しております。	28
30	ファイル一時保管領域の 使用率が 80%を越えた時	ファイルー時保管領 域がいっぱいになり そうです	ファイルー時保管領域がいっぱいになりそう です。 ファイルー時保管領域の空き領域がほ とんどありません。	29

付録 5 リカバリ用 PC スペック

NetStorage120 の UtilityMediaCD を使用したリカバリを行う際に、PC が一台必要になります。 前に下記のスペックの PC をご準備ください。また、下記のスペックは目安であり動作を保証 するものではありません。

PC/AT互換機 (DOS/V互換PC)

- ·CPU:486DX以上 (Pentium以上推奨)
- ·メモリ:32MB以上
- ·CD-ROM: ブート可能なATAPI/SCSI CD-ROMドライブ
- ・ビデオカード∶制限はございません
- ·IDEコントローラ:ATA33/66/100
- ALI Aladdinシリーズ、 Intel Pllxシリーズ、 VIAApolloシリーズ
- ・SCSIコントローラ: Adaptec 1542、 2940、3940、29160
 - LSI (Symbios) 53c810, 53c875
- ・ネットワークカード
 - Intel(R) EtherExpress, EtherExpress1 Pro/100,
 - 3-Com 3c50x, 3c90x, AMD PC/Net32, Dlink DFE-530/+,
 - Realtek -8139, Netgear FA-310x, Compaq Netelligent 10/100
- ・キーボード∶PS2

付録 6 RAIDとは

RAID は "Redundant Array of Independent Drives"の略語です。RAID は、少容量低コストの多数のディスク装置を結合して "ディスクアレイ" を構成し、同等容量の1台の大型ディスク装置に勝る性能を可能にすると共に、個別のディスク装置のメリットを活かしてシステムを効率化する技術です。RAID では、読み書きを個々のディスク装置に分散することによりデータアクセスを高速化します。これにより、大型のディスク装置 1 台の場合と比べて、アクセス要求待機時のボトルネックを解消します。言い換えれば、ディスクアレイにデータを書き込む際に多数のブロックに分割し、複数のディスク装置から同時に読み出すことにより、ディスクアレイのアクセス速度を高速化します。これに加えて、RAID によっては記憶領域の一部をデータのミラーリングに利用する仕様のものがあります。つまり冗長なデータを記憶します。これにより、ディスクアレイにしたディスク装置の1台が故障してもシステムの整合性が損なわれることがありません。

NetStorage120 には RAID 0、RAID 1、RAID 5、およびホットスペアを搭載した RAID 5 の 4 種類の RAID が用意されています。これら 4 種類の RAID に ついて以下に概要をまとめます。

RAID 0 (ストライピング)

RAID 0 アレイでは、データを分割し、別々の場所に記憶します。ただし、フォ ールトトレラントではありません。RAID 0 では、ディスクアレイは1 台の大型ディ スク装置として取り扱われます。そのサイズは、個々のディスク装置をすべて 結合したサイズとほぼ同じです。複数ディスク装置への並列アクセスにより、読 み書きの高速化が可能となり、個別にディスク装置を使用する場合よりアレイ が高速化されます。そのため、RAID 0 は大量のストリーミングデータを効率的 に転送し、なおかつ高品質が必要とされる用途に最適です。

RAID 0 ではミラーリングや冗長オプションを使用できます。 ディスクアレイのうち 1 台のディスク装置に障害が起きると、 ディスクアレイ全体が使用不能になります。 RAID 0 はフォールトトレラントではありません。

RAID1 (ミラーリング)

RAID1アレイでは、ディスク装置がペアで配列され、両方のディスク装置に同 じデータがペアで書き込まれます。このため、片方のディスクに障害が発生し ても、データ消失してしまうことはありません。RAID1は、複数のユーザで使用 する環境など、比較的安全性が重視される環境で使用されることが多いと言 えます。
RAID 5

RAID 5 は、RAID 0 と同じです。すなわち、複数のディスク装置を使用して 1 台の大型仮想ディスクの働きをさせます。ただし、パリティデータ (Parity) 形 式によって冗長なデータを記憶します。データの書込み中にデータをスキャン し、冗長な (redundancy) データをディスクアレイ内の別のディスク装置に記 憶します。そのパリティ情報を分割して別々のディスクに記憶します。記憶は 実際のデータと一緒に行います。ディスクアレイ内の 1 台のディスク装置が使 用不能になっても、データ保護用のディスクに保存されているパリティデータ を使用して情報全体を復元ドすることができます。

言い換えれば、RAID 5 アレイでは、1 台のディスクを冗長データに使用する ことにより、n-1 台のディスクを実際のデータ記憶に使用できるようにします。

ホットスペア搭載 RAID 5

ホットスペア搭載 RAID 5 は、RAID 5 にさらに 1 台のスペアディスクを装備し た構成です。アレイ内のディスク装置がどれか 1 台使用不能になると、スペア ディスクが自動的にオンラインになり、損傷したデータをリビルドします。言い 換えれば、2台のディスク装置を安全のために使用するため、n 台のディスクア レイの記憶領域は n-2 台分となります。

_

ヒント

RAID はシステムの安全性のレベルを大幅に引き上げますが、定期的に必ずデータをバックアップしてください。不意にデータを失うと、RAID アレイでも復元できない場合があります。RAID は1台のディスクで起きる使用不能を補償する手段にすぎません。2台のディスクが同時に使用不能になると、データ損失が避けられません。

付録 7 ご使用にあたっての留意事項

HA8000-ie/NetStorage120のご使用に際しましては、下記のとおり各種留意事項がございます。

- 1. システムソフトウェアについて
 - [重要] システムソフトウェアは日々更新しております。 過去の更新履歴にはデータ損失の疑いのある不具合の修正及びセキュリティー上の脆弱性の修正等の 極めて重要な修正項目が含まれております。 常に最新のシステムソフトウェアを適用していただきます事を強く推奨いたします。 なお、最新版のシステムソフトウェアーは以下のサイトからダウンロード可能です。

URL: http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/download/type/ha8000_ie.html

- 2. サポートしているクライアントOS、およびソフトウェアについて
 - (1) Windows98 SecondEdition / Me / NT4.0+SP6a / 2000(SP4 以降) / XP(SP1a)(注 1)(注 2)(注 3)(注 4)
 - (2) Turbolinux Server 6.1(注3)
 - (3) Red Hat Linux 6.2/7.1/7.2/7.3/9(注 3)
 - (4) HP-UX10.20(注3)
 - (5) Mac OS 9.1 / X(注 3)
 - (6) NetWare Client for Windows(注3)
 - (注 1):OfficeXP(サービスパックなし)または OfficeXP(サービスパック 1)をご使用の場合、NetStorage120 上に存在する OfficeXP のファイルを開く際に、まれにエラーが表示されることがあります。この様な 場合、OfficeXP(サービスパック2)等の最新モジュールへアップデートすることをお勧めします。
 - (注 2):Windows98 をご使用の場合、ログイン時に「ネットワークドライブ再接続時にエラーが発生しました」 となることがあります。これは、ネットワーク上に「ブラウズマスタ」が存在しないために NetStorage120の名前解決ができないことが原因と考えられます。この様な場合、以下のいずれか の方法にて対策できます。
 - ・クライアントPC の LMHOSTS ファイル上に NetStorage120 の名前および IP アドレスをマッピンングする。
 - ・クライアントPCにて、NetStorage120のIPアドレスを指定してマウントする。
 - (注 3):機種依存文字が存在する場合、クライアントによってはファイル/フォルダの読み込みができない場合があります。(付録1参照)
 - (注4):WindowsXP ServicePack2の運用につきましてはいくつかの制限事項がございます。現在、その問題 点について評価中のため、WindowsXP ServicePack2 はサポート対象外となっております。サポート 方針が決まり次第、弊社 Web サイトにて公開いたしますので、今しばらくお待ちください。
- 3. NetStorage120 専用管理ツール(NetStorage120 Management Tool)について
- 本ツールがサポートしている OS は以下の OS です。

Windows98 SecondEdition / Me / NT4.0+SP6a / 2000(SP4 以降) / XP(SP1a)

(1) 簡易設定にて「IP アドレスを自動的に取得する」の設定を変更する場合、ネットワークの再設定のため、3 分ほど時間を要する場合がございます。上記設定後にNetStorage120を検出する場合は3分程度経過した後に再度「検出」ボタンをクリックして下さい。

4. 管理ページのご注意

管理ページを表示する Web ブラウザは、InternetExplorer6 以降をご使用ください。

- その他の Web ブラウザを使用した場合、正しく表示されない事があります。
 - (1) 管理ページを表示する際、Web ブラウザにおいて、「ページが見つからない」エラーとなる、または正しく表示されない場合がございます。その場合、メニューを再度クリックするなどしてリトライすることをお勧めします。
 - (2) 管理ページにてデフォルトゲートウェイを設定しない場合(空白入力)は、以前に設定されていた内容を引き継いで反映します。デフォルトゲートウェイを設定する場合、そのアドレスが IP アドレスとネットマスクに 正しく準拠する場合にのみ設定を反映しますが、正しく準じていない場合、エラーダイアログを表示します。

なお、環境によってゲートウェイを必要としない場合は、IP アドレスと同じアドレスを入力して下さい。

5. Netscape 7 使用時のご注意

Netscape 7 にて、アラートメールを受け取る際に、件名が文字化けする場合があります。

6. ユーザカウント/グループについて

接続クライアントOS が Windows98 SecondEdition または Windows Me の場合で、最大ユーザ数および、最大ロ ーカルグループ数は 100 です。なお、ローカルユーザまたはローカルグループの数が多い環境では、管理ペー ジおよびクライアントから NetStorage120 へのアクセスが非常に遅くなる場合があります。

- (1) Windows Domain、Bindery 連携時における Windows Domain / Bindery ユーザは最大 30000 ユーザ、 Windows Domain / Bindery グループは最大 1000 グループまでです。なお、Windows Domain / Bindery ユーザまたは Windows Domain / Bindery グループの数が多い環境では、管理ページおよびクライアント から NetStorage120 へのアクセスが非常に遅くなる場合があります。
- (2) CSV ファイルまたは Windows Domain からユーザ/グループをローカルユーザ/ローカルグループとして1 度に取り込める最大数は 1000 までです。
- (3) NetStorage120 の"admin"ユーザのパスワードに" !@#\$%^&*<>/:"'()+l¥?=`[]"は使用出来ません。
- (4) ユーザ名/グループ名に設定できる文字数は最大 14 文字で、"!@#\$%^&*<>/:"'()+\¥?=`[]"は使用出来ません。また、ユーザ/グループ名の入力欄には、大文字で入力してください。
- (5) NFS(UNIX)環境では日本語(2バイト文字)のユーザ名/グループ名は使用出来ません。
- (6) ローカルユーザのパスワードは、最大 14 文字で大文字 / 小文字の区別があります。 また、" !@#\$%^&*<>/:"'()+i¥?=`[]"を使用することは出来ません。
- (7) Windows98 上から 13 文字以上のローカルユーザカウントを使用して NetStorage120 にアクセスすると、ロ ーカルユーザカウントのホームディレクトリにアクセス出来ません。また、WindowsNT 上から 12 文字以上の ローカルユーザカウントを使用した場合も同様にアクセス出来ません。
- (8) Apple クライアントにおけるパスワード長は最大 8 文字となりますので NetStorage120 上の Apple クライア ントのアカウントには 8 文字以内のパスワードを設定する必要があります。
- (9) PDC(プライマリ・ドメイン・コントローラ)から NetStorage120 ヘユーザカンウント/グループをローカルユ ーザ/ローカルグループとして取込むことが可能ですが、ユーザカウントを取込んだ場合は、 NetStorage120 側でパスワード、所属するグループの再設定が必要となります。
- (10) ローカルユーザカウント / グループに対してクォータ機能(容量制限)により、使用できる容量の制限する ことが出来ますが、クォータを設定できるのは、NetStorage120 のローカルアカウントのみです。 WindowsDomain ユーザ / グループ等のリモートアカウントに対して、容量の制限を行うことは出来ません。
- (11) ユーザカウントとグループの両方に容量制限を割当てた場合は、最初に容量制限に達した方が有効となります。
- (12) 一度クォータ機能を使用して容量制限を実施したユーザカウント/グループに対して、割り当て量を減ら す設定を行った場合、新たに設定した割り当てを超えるデータが格納されていても、エラーメッセージは出 力されず、新たな容量が設定されます。

この場合、既に割り当て容量が一杯と見なされるため、新たな書き込みはできません。

(13) Windows98 を使用するクライアント用のアカウント操作を行う場合、「アカウント管理」、および「セキュリ ティ管理」メニューでの設定を反映するためには、これらのメニュー画面の操作後に、 「ネットワーク構成」-「CIFS」ページの「更新」ボタンを押下する必要があります。

7. 製品標準添付バックアップツール(NetStorage120 BackupTool)について

バックアップ方法は、ネットワーク経由でのバックアップのみとなります。またバックアップ先はディスク領域のみとなって おります。バックアップする際に、設定情報等のファイルもバックアップされるため、共有フォルダにあるデータ総容量よ リバックアップファイルの容量が大きくなる可能性があります。

- (1) バックアップしたデータは1つのファイルに固められるため、そのまま使用することはできません。バックアップしたデータを再び使用するためには必ずリストアが必要となります。
- (2) NetStorage120 のシステム情報をリストアする際に、バックアップ時と異なる RAID 構成の NetStorage120 に対してリストアを実施すると、実際の RAID 構成は変わらずに、管理ページに表示される RAID 情報のみ がリストアされてしまうため、実際の RAID 構成と表示上の RAID 構成に差異が生じます。したがって、リス トアする際はバックアップした NetStorage120 の RAID 構成と同じかどうかご確認のうえ実行してください。
- (3) スケジュールバックアップの設定をする際に NetStorage120 のインストール CD-ROM から直接バックアッ プツールを起動するか、もしくは NetStorage120 のインストール CD-ROM 内の「UTILITY」フォルダを C ド ライプ直下(C:¥)にコピーしそのフォルダからバックアップツールを起動して下さい。 なお、CD-ROM から直接起動する場合は NetStorage120 のインストール CD-ROM を PC から抜かないで 下さい。
- 8. シリアルポートについて
- シリアルポートは UPS 接続専用となります。 UPS 接続以外のサポートはしておりません。
- (1) UPS との接続は UPS に添付されている専用のケーブル(GH-LU7200)をご使用ください。
- (2) UPS 拡張ユニットをご使用の際には、UPS 拡張ユニットのポートによってケーブルが異なりますので下記 および、最新版の構成ガイドをご確認の上ご手配ください。

 Advanced Port に接続する場合は、UPS 添付のケーブル(GH-LU7200)をご使用ください。
 Basic Port に接続する場合は、別売りのケーブル(GH-LU7100)をご使用ください。
- (3) UPS との連携は管理ページを用いて行います。
- (4) PowerChute はサポートしておりません。
- 9. 共有フォルダおよびファイルに関する注意事項
 - (1) NFS(UNIX)環境では使用する OS により日本語(2バイト文字)表示が文字化けする場合があります。
 - (2) 管理ページから作成できる共有フォルダ名は、大文字で最大 12 ハ イト (半角:12 文字、全角:6 文字)で、"~!@#\$%^&*<>/:"'()+|¥?=`[]"は使用出来ません。
 - (3) 共有フォルダは階層構造を作成できません。したがって、共有フォルダの下に共有フォルダを作成 することはできません。
 - (ユーザが共有フォルダの下に通常のフォルダを作成することは可能です)。
 - (4) クライアントにログインしているユーザ名で認証されない場合は、ID、パスワードの入力の画面 が表示されます。
 - (5) Windows クライアントから NetStorage120の共有フォルダをネットワークドライブ接続している場合、ドライブのプロパティ表示でディスクの使用量を参照することは出来ません。
 - (6) 管理ページから、NetStorage120 全体のディスク使用量は参照できますが、個々の共有フォルダに ついて使用量を確認することはできません。

- (7) 管理ページの「管理ページ」-「ストレージ管理」-「ファイル管理」ページから共有フォルダに対する操作 を行うことはできません。 管理ページよりこれらの操作を行う場合、「管理ページ」メニューをクリックし、表示されたボリュームをク リックして操作して下さい。
- (8) NTFS がサポートしている stream ファイルはサポートしておりません。 したがいまして、stream ファイルを NetStorage120 に格納した場合、クライアント PC から stream ファイルを構成するいくつかのファイル(数字のランダムな羅列と":"を組み合わせたファイル) が表示されてしまう場合がありますが、NetStorage120の動作には影響ありません。
- 10.ファイル属性に関する注意事項
 - Windowsクライアントから、NetStorage120上のファイルのプロパティを参照した場合、表示される属性については、下記の通りの制限があります。
 - ・「セキュリティ」タブ」
 - ご使用になれません。
 - 「アーカイブ」
 ファイルの作成者のみ変更可能です。他のユーザはファイルへのアクセス権がフルアクセスでも、
 この属性を変更することは出来ません。
 - 「隠しファイル」
 この属性は設定することが出来ません。属性にチェックし、「適応」をクリックしても、再度ファイルのプロパティを参照した場合は、チェックが外れています。
 - ・「読取専用」

ファイルの作成者のみ変更可能です。ファイルの作成者がこの属性にチェックをしている場合、他 のユーザはファイルに対してフルアクセスの権限を持っていても、クライアント PC からは当該ファ イルを削除することはできません。 読取専用ファイルの削除は、ファイルを作成したユーザがクライアントPC から行うか、管理ページ から実行して下さい。

- 11. アラートメールに関する注意事項
 - (1) 重要なイベントが発生した場合に、イベント情報をメールにて送付することが出来ますがメールサーバの他 にDNS(ドメイン・ネーム・サーパ)が必須となります。
 - (2) 装置形名GJ0NS126-54NN1N0のNetStorage120において、二重アクセスでの運用時にGateway を二つ設定している場合、アラートメールの送信機能はサポートしておりません。
- 12. SNMP によるエラー通知について
 - (1) ご使用のSNMPマネージャ(JP1等)によっては、イベントIDのみ表示されることがあります。 (発生したイベントとイベントIDの対比につきましては、「付録.4」を参照願います)

13. NFS に関する注意事項

ファイルのロック機能について

共有フォルダを NFS マウントしているとき、プラットフォームによっては共有フォルダ内のファイルに対して OS のファイルロック機能が使用できないことがあります。

この現象は、一部のプラットフォームで使用しているシステムコール fcntl()の仕様が異なり、NetStorage120 が提供しているファイルロック機能に対応していない際に発生します。

そのため、システムコール「fcntl()」を利用してファイルロックを行っているプログラムの中には正常に動作しない ものがあります。

- (1) マウントについて
 - Netstorage120の共有フォルダをUNIXサーバAからNFSでマウントし、さらに別のUNIXサーバBからUNIX サーバAの共有フォルダをマウントしたディレクトリを二重にマウントする運用はサポートしておりませ ん。
- (2) NetStorage120に対し、ファイルロック機能が使用可能であることが確認されているプラットフォームは以下の通りです。
 - Red Hat Linux 6.2 / 7.1 / 7.2
 - ・ TurboLinux Server 日本語版 6.1
 - Solaris8 for x86 10/01、 for SPARC 4/02
- (3) NetStorage120に対し、ファイルロック機能が使用できないことが確認されているプラットフォームとプロ グラムは以下の通りです。
 - ・ プラットフォーム: HP-UX 10.20
 - ・ プログラム: SORT Version6

14. MacOS 使用時のご注意

本製品は、AFP over TCP/IPの接続をサポートしております。

したがって、Mac クライアント側では TCP/IP に関する設定で「Ethernet」を使用することで、TCP/IP 経由でのアクセスが可能となります。合わせて Ethernet の設定で、IP アドレス等の設定も行ってください。

- (1) MacOS X から NetStorage120 にログインする際は、クリアテキストパスワードを使用した認証のみログイン可能です。
- (2) MacOS X から NetStorage120 にファイルをコピーする際に、クォータ等により容量を超えた場合プログレ スバーがフリーズする場合があります。
- (3) MacOS からファイル名の最後にスペースを入れたファイルを作成した場合、Windows クライアントからアク セスできません。
- (4) AFP プロトコルをご使用になる場合、サポートしている NAS 上の共有フォルダの数は 255 個までです。

15. ARCserve 使用時のご注意

(注意)装置形名:GJ0NS128-FQNN1N0の NetStorage120 では ARCserve をサポートしておりません。 また、ARCServe7 は既に販売を終了しており、サポートについても 2005 年 3 月までとなっておりますので、 バックアップにつきましては製品添付のバックアップツールをご使用頂くことを推奨いたします。

本製品に対応している ARCserve 製品は、BrightStor(TM) ARCserve(R) 7 for Linux Advanced Edition Certified English on Japanese のみとなっております。 テープデバイスに直接 NAS 上のユーザデータを保存する場合には、オプションの SCSI ボードに DAT チェ ンジャを接続し、ARCserve(Version7 のみ対応)ソフトウェアを利用してバックアップしてください。

本ソフトウェアに含まれる InocuLAN および Oracle Agent は、NetStorage120 上では動作しません。

- (1) ARCserve を使用して、ディレクトリ名に日本語が使用されているディレクトリを指定して、バックアップする 事は出来ません。ただし、指定したディレクトリ(英数字のディレクトリ)以下に、日本語が含まれる場合は バックアップする事が可能です。
- (2) ファイルー時保管機能(スナップショット)で作成されたファイルのバックアップはサポートしておりません。
- (3) ARCserve を使用して、差分バックアップ/リストアをすることはできません。
- (4) ARCserve を使用して、1つのファイルで 2GB 以上のサイズのファイルをバックアップ/リストアすることは できません。
- (5) 他のバックアップサーバのテープデバイスに NetStorage120上のユーザデータを保存する場合には、ネットワーク上の他のバックアップサーバから NetStorage120を認識させて、ネットワーク経由でデータを保存してください。ARCserve7 for Linux Client Agent for Linux を NetStorage120上にインストールする事により、ARCServe7を実装した他のバックアップサーバへのデータバックアップが可能となります。 なお、バックアップソフトウェアによりクライアントエージェントが必要になる場合や、サポートされない場合がございますので、事前にバックアップソフトウェアの仕様をご確認願います。
- 16. Windows NT ドメインコントローラとの連携時のご注意
 - (1) WindowsNT 3.51 よりアップデートした WindowsNT 4.0 のドメインコントローラとの連携はサポートしておりません。
 - (2) NetStorage120 とドメインコントローラが別のセグメントに設置している場合、WINS サーバによる名前解決 が必須になります。
 - (3) ドメイン間で信頼関係が結ばれている場合でも、NetStorage120 が参加しているドメインサーバのユーザ/ グループしか管理できません。
 - (4) バックアップドメインコントローラ(BDC)との連携はサポートしておりません。また、BDC が存在する環境 での運用はサポートしておりません。
 - (5) Windows 環境でドメイン連携した場合、1時間毎にリモートユーザ/リモートグループ情報の同期をとりますが、この同期を行う際にネットワークに高い負荷がかかっていると、まれにドメインサーバとの同期に失敗する場合があります。この際、イベントログに GID_UID エラーが表示されることがあります。
 - (6) PDC と連携して(PDC のアカウントを使用して)NetStorage120 にアクセスする場合、PDC 内に 「Administrator」という名称のアカウントが存在することが必要です。 ただし、Administrator アカウントには管理者権限を必要としません。

- 17. Windows 2000 Active Directory との連携 Windows2000の Active Directory サービスにおけるドメイン操作モードは、<u>混在モードのみ</u>をサポートします。 ネイティブモードでは連携できません。
 - (1) 複数のドメインとの連携は出来ません。
 - (2) 20 文字(20 ハ'イト)を超えるユーザ/グループを管理する場合、NetStorage120 との連携できません。
 - (3) Windows 環境でドメイン連携した場合、1時間毎にリモートユーザ/リモートグループ情報の同期をとりますが、この同期を行う際にネットワークに高い負荷がかかっていると、まれにドメインサーバとの同期に失敗する場合があります。
- 18..二重アクセス使用時のご注意
- (1) 二重アクセス設定で、一番目のLANポートと二番目のLANポートの両方を同一LANセグメント環境とす ることはできません。これは、NetStorage120 や PC-UNIX OS をベースとしたシステムにおける共通の制 限事項となっております。2番目のLANを同時に使用する場合には、各々、別のLANセグメント環境でご 使用下さい。

ただし、フェイルオーバーおよびロードバランス設定はこの限りではありません。

- 19.ファイルー時保管機能(スナップショット)についてのご注意
 - (1) ファイルー時保管機能(スナップショット機能)を利用できる構成は、ファイルシステムが EXT2 でかつ RAID5、または RAID5 [with 1 Spare]の場合のみです。これ以外の構成では、ファイルー時保管機能(ス ナップショット機能)を利用できません。ただし、RAID5、または RAID5 [with 1 Spare]以外の RAID 構成の 場合でも、ファイルー時保管領域は消費されます。
 - (2) ファイルー時保管領域(スナップショット領域)がいっぱいになると、ファイルー時保管領域(スナップショット領域)のデータはすべて削除されます。このとき、Web/GUIの「管理ページ」-「ストレージ管理」-「ファイルー時保管」のページを再更新しないと再びファイルー時保管機能(スナップショット機能)を利用することはできません。
 - (3) ファイルー時保管領域(スナップショット領域)が 80%を超えた場合には、警告メールが送信されますが、 100%になった場合は送信されませんのでご注意願います。
 - (4) スナップショット取得時に"_snap"以下のフォルダにアクセスしている場合、設定した時間になってもスナップショットは取得されません。
 - (5) Web/GUI の「管理ページ」-「ストレージ管理」-「ファイルー時保管」で、すべてのファイルー時保管機能 (スナップショット機能)を無効に設定して「更新ボタン」を押した場合でも"_snap"フォルダが作成されます が、スナップショットの取得は行われません。
 - (6) ファイルー時保管機能(スナップショット機能)は時間毎に3世代、日/週毎に1世代の合計5世代分の設定が存在しますが、実際に設定できるのは時間毎/日毎/週毎のいずれか1種類のみです。 つまり、時間毎であれば3世代、日毎/週毎であればそれぞれ1世代分のファイルー時保管機能(スナップショット機能)が利用できます。 また、ファイルー時保管機能(スナップショット機能)の設定を変更する場合は、1度すべての設定を無効 (「一週間に一度スナップショットを取得する)。OFE 「一日に一回スナップショットを取得する。OFE

(「一週間に一度スナップショットを取得する」 OFF、「一日に一回スナップショットを取得する」 OFF、 「指定した時間毎に取得する最大スナップショット数」 0)にして更新ボタンを押してから行ってください。

(7) ファイルー時保管機能(スナップショット機能)を利用するとファイルの書き込み性能が著しく低下します。 ([ディスクキャッシュ=OFF、スナップショット=取得しない]場合と比較して、1/3~1/5 程度になります) したがいまして、書き込み性能を重視したい場合」は、ファイルー時保管機能(スナップショット機能)をす べて無効に接待した上でご使用頂くことを強く推奨いたします。(「一週間に一度スナップショットを取得す る」 OFF、「一日に一回スナップショットを取得する」 OFF、「指定した時間毎に取得する最大スナップショット数」 0)

1:他サーバのバックアップを取得する等、連続して大量のデータを書き込む必要がある場合等。

(8) ファイルー時保管機能(スナップショット機能)とディスクキャッシュ機能を同時に使用する事は出来ませ <u>ん。</u>

ディスクキャッシュを有効に設定する場合は、必ずファイルー時保管機能(スナップショット機能)をすべて 無効に設定してください。(「一週間に一度スナップショットを取得する」 OFF、「一日に一回スナップショッ トを取得する」 OFF、「指定した時間毎に取得する最大スナップショット数」 0)

- 20.最大同時アクセス数について
 - (1) 最大同時アクセス数は標準構成(256M Byte メモリ搭載)で最大 100 です。ただし、最大同時アクセス数は メモリ容量、AFP/NCP/CIFS など複数のプロトコルの使用状況、CIFS のセキュリティー設定、共有フォル ダー数により変動いたします。詳細は運用ガイドをご参考下さい。
- 21. PCI スロット使用上の制限
- (1) 2 つの PCI スロットに 2 つの SCSI カードを装着し、それぞれの SCSI カードに DAT チェンジャーを 2 台接続して、バックアップ/リストアする運用はサポートしておりません。
- 22.ファイルの絶対パスに関する注意事項
- (1) Windows98 クライアント PC で扱えるファイルの文字数制限は絶対パスで 255 バイトまで、Windows2000、 XP クライアント PC で扱えるファイルの文字数制限は絶対パスで 255 文字(1 バイト文字も 2 バイト文字も 1 文字とカウント)までです。
- 23.ファイルシステムについて
 - (1) 本製品では、Ext2 のみサポートしています。Ext3 はサポートしておりません。
- 24. UPS について
- (1)「管理ページ」-「システム設定」-「UPS」における「シャットダウンまでの間隔」は、お使いの UPS がバッテリバックアップ可能な時間の範囲内でご指定ください。 また、バッテリの経年劣化により、UPS のバックアップ時間は短くなりますので、余裕を持った時間をご指定ください。なお、バッテリは有寿命部品ですので、定期的な交換をお勧め致します。
- (2) UPS 拡張ユニットをご使用時、Basic Port とNetStorage120を結ぶシリアルケーブルの接続状態は監視しておりません。このため、シリアルケーブルが抜けるなどした場合でも、システムログおよび警告メールで通知しません。必ず、シリアルケーブルを接続する場合、コネクタの脱落防止ネジを確実に締めてご使用 ください。
- (3) 停電時に Synchronous Mode が有効の場合、NetStorage120 がシャットダウン後、UPS はスリープモード (UPS の電源出力が停止)となります。 しかしながら、Synchronous Mode が無効の場合、NetStorage120 のシャットダウン後、UPS がスリープ モードとならず、バッテリ残量が無くなるまでバッテリ給電を続けます。このため、頻繁に停電となる環境で お使いになられる場合には、Synchrouous Mode を有効にしてお使い頂くことをお勧めします。
- (4) 停電により UPS バッテリを使い切る運用はお避けください。必ず、バッテリ容量を考慮し NetStorage120 がシャットダウンするまでの時間「シャットダウンまでの間隔」を設定してください。UPS バッテリを使い切る 運用の場合、復電後にバッテリ容量が低下しているため、バッテリ容量が低下した旨の信号が UPS から 送出されるため、NetStorage120 は起動直後にシャットダウンする場合があります。 また、UPSのバッテリを使い切る運用は UPS 自体の寿命を著しく短くするため、そのような運用は避ける 事をお奨めします。
- 25. ハードウェア障害により NetStorage120 が自動でシャットダウンした場合の対応について
 - (1) FAN 故障が推測される場合は、CPU 放熱のため少なくとも1時間は装置を起動せずに放置してください。 放熱後 NetStorage120 を起動し、イベントログに FAN の異常が記録されていた場合は、すぐに装置をシャ ットダウンし、保守員までご連絡ください。
- 26. HDD 障害時について
 - (1) HDD 障害検出時は、NetStorage120 の電源を絶対に OFF にしないで下さい。 また、「すべての構成をデフォルトヘリセット」、「RAID の再構築」および「ソフトウェアのア ップデート」は行わないでください。これらはいずれもお客様データ消失の原因となります。
 - (2) HDD を交換する場合は必ず電源が ON の状態になっていることを確認の上 HotSwap で交換願います。 電源が OFF の状態での HDD の交換はお客様データ消失の原因となります。
- 27. WINS サーバとの連携時の注意事項
- (1) WINS サーバから NAS の登録レコードを削除するとWINS サーバでの NAS の名前解決が失敗し、Windows フラウザから NAS をブラウジングできなくなることがあります。 このような現象が発生した場合、NAS を再起動することで解決できることがあります。

- 28. 半角カタカナ文字について
 - (1) NetStorage120 のフォルダ/ファイル名に対して、半角カタカナ文字は極力使用しないで下さい。 ご使用のアプリケーションによっては、これらの出力先に NetStorage120 を使用する際、ファイル名 / フォ ルダ名に半角カタカナを使用すると、正しく動作しない場合があります。
- 29. WWW アクセスについて
 - Windows98 クライアントから WWW プロトコルを使用して NetStorage120 にアクセスする場合、使用可能な ブラウザは InternetExplorer 6.0 以上となります。
- 30. 最新版 HA8000-ie/NetStorage120 ソフトウェアアップデートパッチの入手について

NetStorage120 のソフトウェアは適宜アップデートされております。下記に示す Web サイトにて、 HA8000-ie/NetStorage120のソフトウェアアップデートパッチをダウンロードする事が可能となっております。必要 に応じて、最新版へのアップデートを実施してください。

なお、アップデート方法につきましては、ダウンロードしたファイルに含まれている手順書をご参照ください。

- (注意):製品ご購入後は、必ず下記Webサイトをご覧になり、最新版のパッチがアップデートされていない かご確認願います。最新版のパッチがアップデートされていた場合はNetStorage120にパッチを適 用してから、製品をご使用していただくことをお勧めします。
 - URL: http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/download/type/ha8000_ie.html
- 31. 最新の留意事項について

NetStorage120の留意事項は適宜アップデートされております。下記に示す Web サイトにて、最新版の留意事項を入手してください。

URL : http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/prod/ie/NetStorage120/spec.html

以上

付録 8 お問い合わせ先

本製品のハードウェアについての技術的なお問い合わせは、HCAセンタ(HITACカスタマー・アンサ ー・センター)でご回答いたしますので、次のフリーダイヤルにおかけください。受付担当者がお問い 合わせ内容を承り、専門エンジニアが折り返し電話でお答えするコールバック方式を取らせていただき ます。

HITAC カスタマー・アンサー・センター



受付時間

9:00 ~12:00 /13:00 ~17:00 (土・日・祝日を除く)

お願い

- ・ 質問内容をFAX でお送りいただくこともありますので、ご協力をお願い申し上げます。
- HITAC カスタマー・アンサー・センターでお答えできるのは、製品のハードウェアの仕様に関する内容のみとなります。
- · 操作方法やOS等のプログラムの技術支援は除きます。
- ・明らかにハードウェア障害と思われる場合は、販売会社または保守会社にご連絡ください。

ソフトウェアの問い合わせについて

操作方法やソフトウェアのインストールおよび各種設定項目などのお問い合わせについては、有償サポートとなります。 下記サービス商品をご契約頂きました上で、お問い合わせください。

サービス名	形名	サービス内容
HA8000-ie/NetStorage120	SD-41CF-NSS1	HA8000-ie/NetStorage120 の
サポートサービス	1	ソフトウェアに関する問い合わせ、
*1		問題解決支援サービス
		(5 インシデント/年)
		・パッチリリース情報などの情報発信
		[注意]
		・1年毎の更新(インシデント再購入)となりま
		す。
		・複数年分の一括購入はできません
		・売り切り、一括払いとなります
		(リースおよひレンタル个可)。

*1:本サービス商品をご契約頂かないとソフトウェアの保守サービス等が受けられなくなりますので、必ずご購入ください。

HA8000-ie/NetStorage120 ユーザガイド

第8版 2004年 12月

無断転載を禁止します。

株式会社日立製作所

エンタープライズサーバ事業部

第三サーバ開発本部

〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下1番地